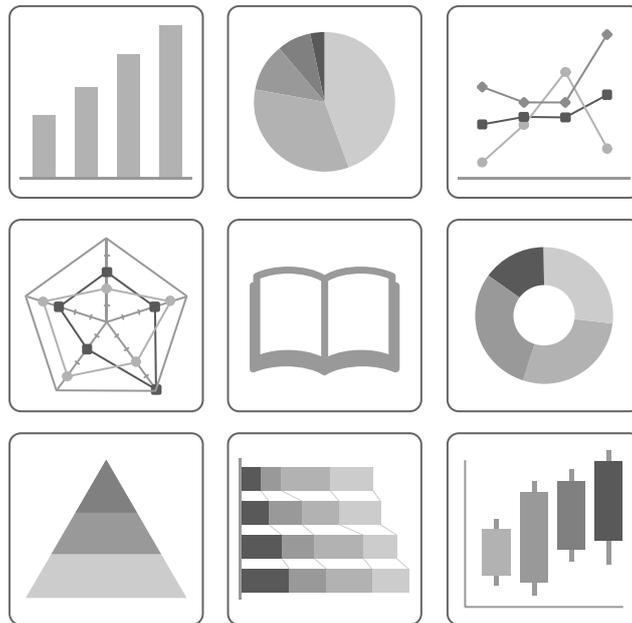


令和3年度  
第1回区民アンケート調査  
調査結果報告書



令和3年12月

東住吉区



# 目次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査期間 .....	1
4	調査方法 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>2</b>
1	回答者属性 .....	2
2	東住吉区の住みやすさ・魅力について .....	8
3	地域のつながり、助け合いについて .....	16
4	防災について .....	21
5	「子ども食堂」などの子どもの居場所について .....	29
6	東住吉図書館について .....	41
7	シェアサイクルについて .....	46



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

東住吉区役所では、「東住吉区将来ビジョン（2021～2025）」で定めた、めざす将来像『子どもが輝き、みんながしあわせなまち』の実現に向け、広く区民の方の意見を聞き、今後の施策の進め方の参考資料として、調査を実施するものです。

## 2 調査対象

東住吉区在住の18歳以上の方1,500人を無作為抽出

## 3 調査期間

令和3年9月14日から令和3年9月30日

## 4 調査方法

調査票の送付による配布と返信封筒による回収及びWEBによる回答

## 5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
区民	1,500通	679通	45.3%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

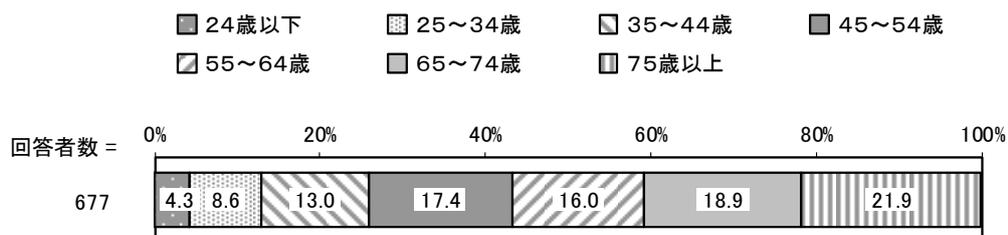
## II 調査結果

### 1 回答者属性

#### 1 あなたのご年齢を教えてください。

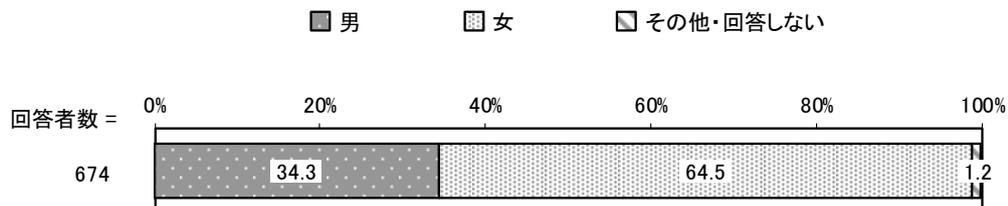
「75歳以上」の割合が21.9%と最も高く、次いで「65～74歳」の割合が18.9%、「45～54歳」の割合が17.4%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	677	100%	231	100%	435	100%
24歳以下	29	4.3%	9	3.9%	19	4.4%
25～34歳	58	8.6%	19	8.2%	39	9.0%
35～44歳	88	13.0%	22	9.5%	61	14.0%
45～54歳	118	17.4%	42	18.2%	73	16.8%
55～64歳	108	16.0%	34	14.7%	73	16.8%
65～74歳	128	18.9%	53	22.9%	75	17.2%
75歳以上	148	21.9%	52	22.5%	95	21.8%



#### 2 あなたの性別を教えてください。

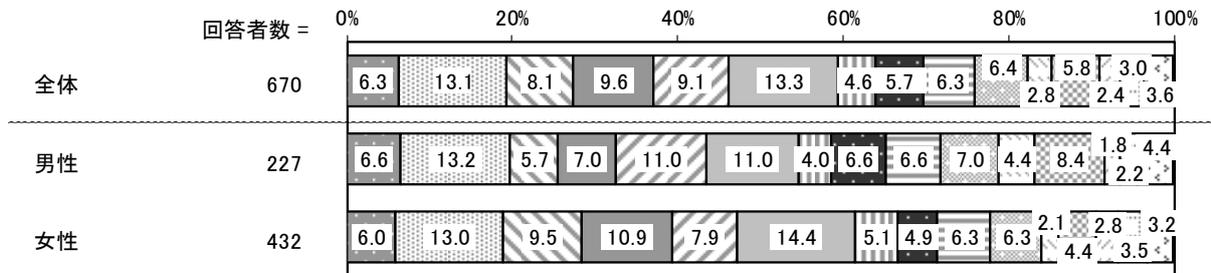
「男」の割合が34.3%、「女」の割合が64.5%となっています。



### 3 あなたの住んでいる地域（小学校下）を教えてください。

「南田辺」の割合が13.3%と最も高く、次いで「桑津」の割合が13.1%となっています。  
性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	670	100%	227	100%	432	100%
育和	42	6.3%	15	6.6%	26	6.0%
桑津	88	13.1%	30	13.2%	56	13.0%
北田辺	54	8.1%	13	5.7%	41	9.5%
今川	64	9.6%	16	7.0%	47	10.9%
田辺	61	9.1%	25	11.0%	34	7.9%
南田辺	89	13.3%	25	11.0%	62	14.4%
東田辺	31	4.6%	9	4.0%	22	5.1%
南百済	38	5.7%	15	6.6%	21	4.9%
湯里	42	6.3%	15	6.6%	27	6.3%
鷹合	43	6.4%	16	7.0%	27	6.3%
矢田北	19	2.8%	10	4.4%	9	2.1%
矢田東	39	5.8%	19	8.4%	19	4.4%
矢田中	16	2.4%	4	1.8%	12	2.8%
矢田西	20	3.0%	5	2.2%	15	3.5%
わからない	24	3.6%	10	4.4%	14	3.2%

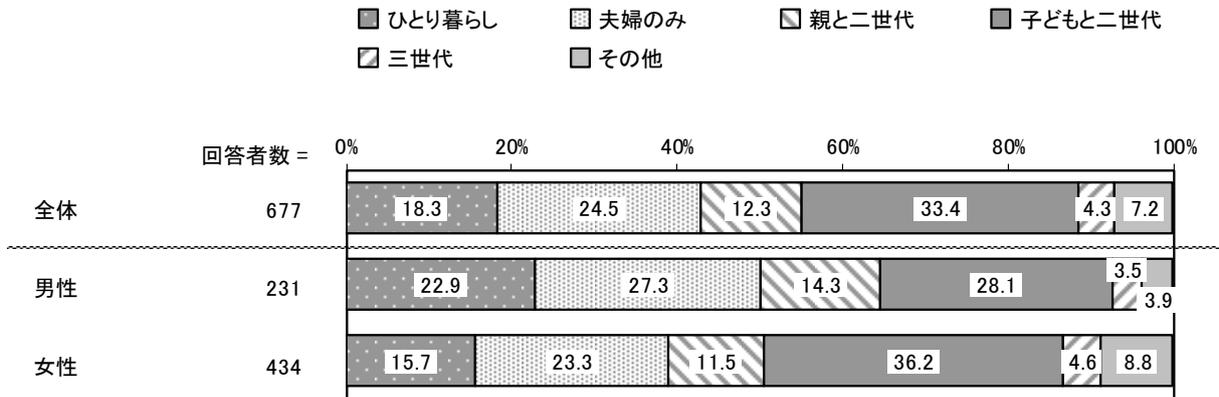


#### 4 あなたの世帯の構成を教えてください。

「子どもと二世帯」の割合が33.4%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が24.5%、「ひとり暮らし」の割合が18.3%となっています。

性別で見ると、女性に比べ、男性で「ひとり暮らし」の割合が、男性に比べ、女性で「子どもと二世帯」の割合が高くなっています。

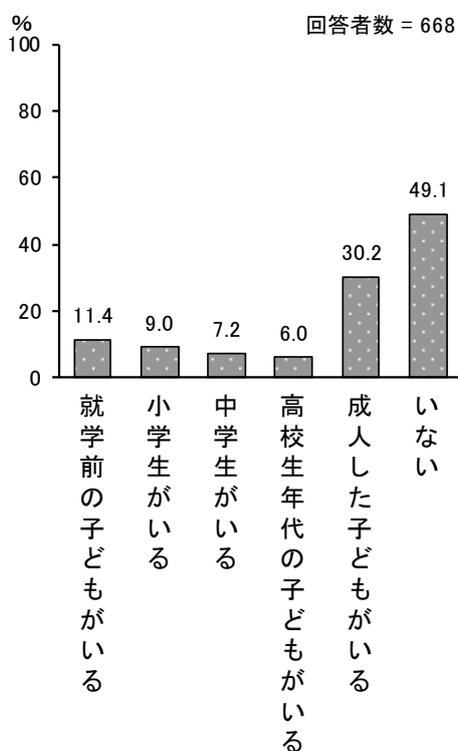
項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	677	100%	231	100%	434	100%
ひとり暮らし	124	18.3%	53	22.9%	68	15.7%
夫婦のみ	166	24.5%	63	27.3%	101	23.3%
親と二世帯	83	12.3%	33	14.3%	50	11.5%
子どもと二世帯	226	33.4%	65	28.1%	157	36.2%
三世帯	29	4.3%	8	3.5%	20	4.6%
その他	49	7.2%	9	3.9%	38	8.8%



5 あなたの世帯にはお子さまがいますか。該当する番号をすべて選んでください。

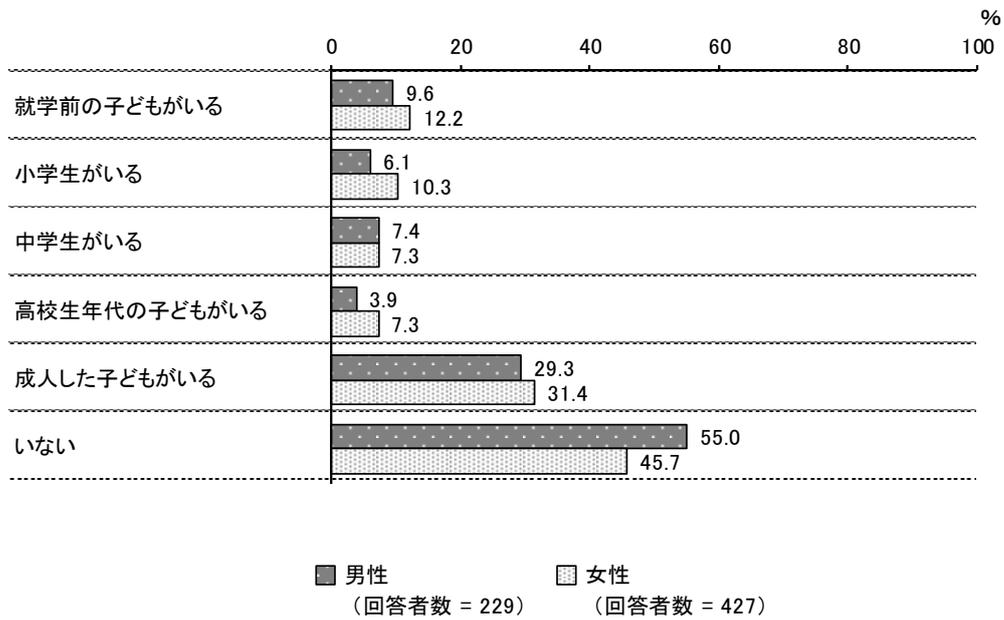
「いない」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「成人した子どもがいる」の割合が 30.2%、「就学前の子どもがいる」の割合が 11.4%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	668	100%	229	100%	427	100%
就学前の子どもがいる	76	11.4%	22	9.6%	52	12.2%
小学生がいる	60	9.0%	14	6.1%	44	10.3%
中学生がいる	48	7.2%	17	7.4%	31	7.3%
高校生年代の子どもがいる	40	6.0%	9	3.9%	31	7.3%
成人した子どもがいる	202	30.2%	67	29.3%	134	31.4%
いない	328	49.1%	126	55.0%	195	45.7%



## 【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「いない」の割合が高くなっています。



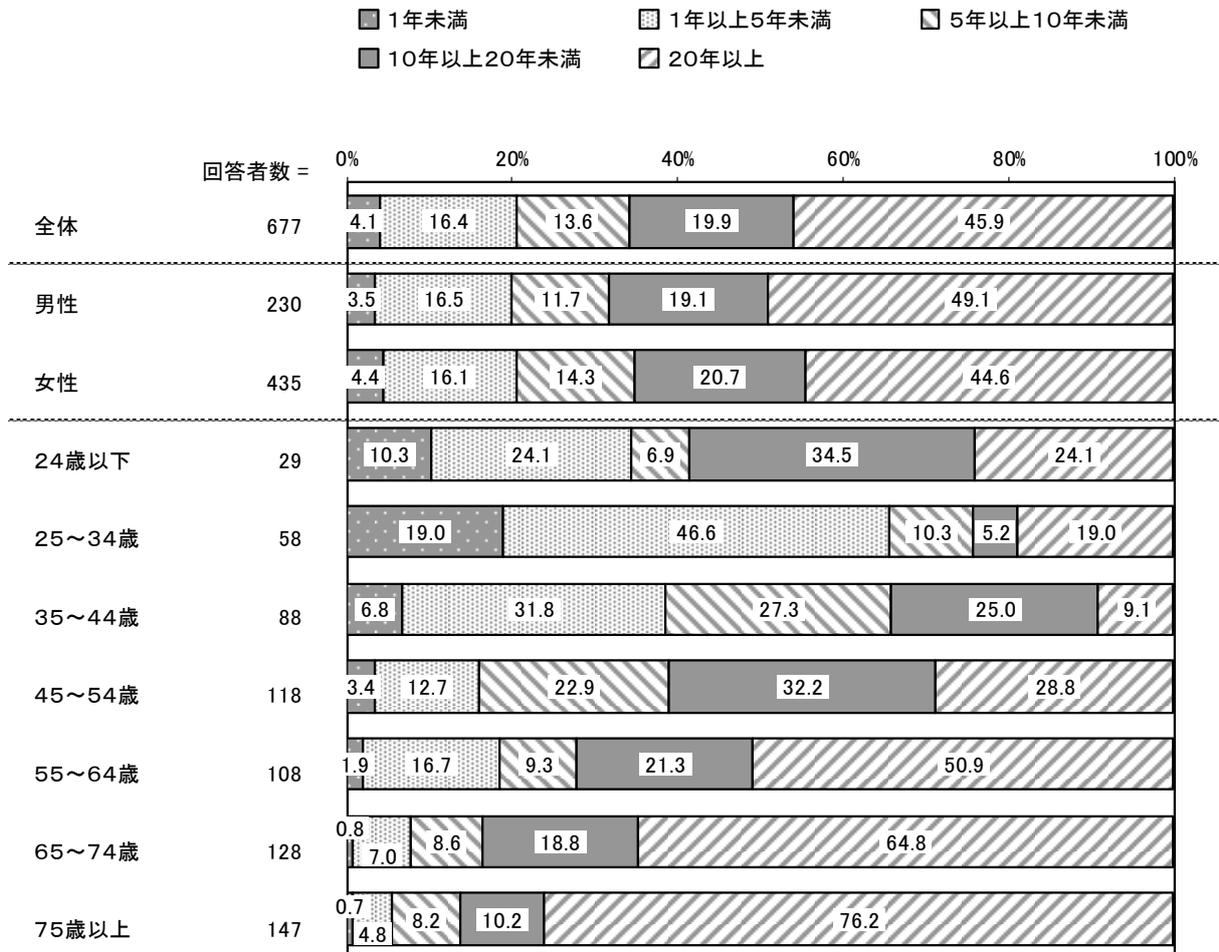
## 6 現在の住所にお住まいになってからの年数を教えてください。

「20年以上」の割合が45.9%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が19.9%、「1年以上5年未満」の割合が16.4%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

年齢別でみると、他に比べ、25～34歳で「1年未満」「1年以上5年未満」の割合が、75歳以上で「20年以上」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	677	100%	230	100%	435	100%
1年未満	28	4.1%	8	3.5%	19	4.4%
1年以上5年未満	111	16.4%	38	16.5%	70	16.1%
5年以上10年未満	92	13.6%	27	11.7%	62	14.3%
10年以上20年未満	135	19.9%	44	19.1%	90	20.7%
20年以上	311	45.9%	113	49.1%	194	44.6%



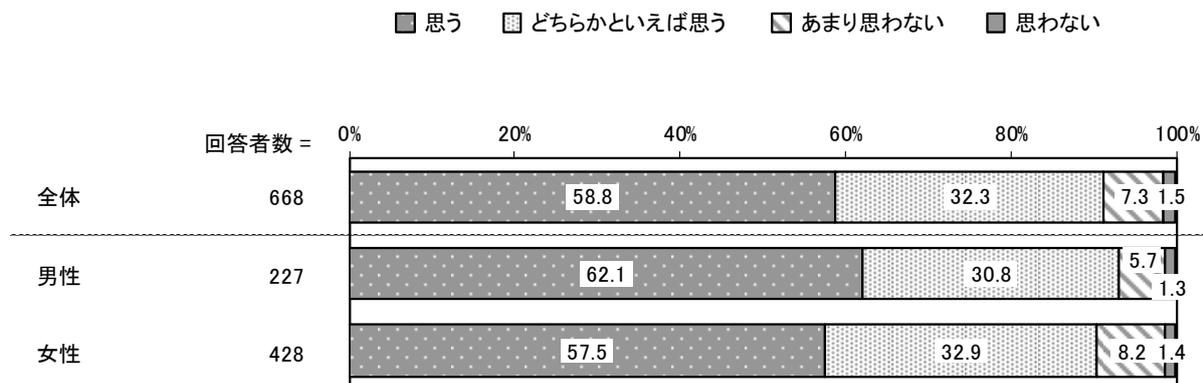
## 2 東住吉区の住みやすさ・魅力について

7 あなたは、これからも東住吉区に住みたい、住み続けたいと思いますか。  
(1つだけ)

「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた“思う”の割合が91.1%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が8.8%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	668	100%	227	100%	428	100%
思う	393	58.8%	141	62.1%	246	57.5%
どちらかといえば思う	216	32.3%	70	30.8%	141	32.9%
あまり思わない	49	7.3%	13	5.7%	35	8.2%
思わない	10	1.5%	3	1.3%	6	1.4%

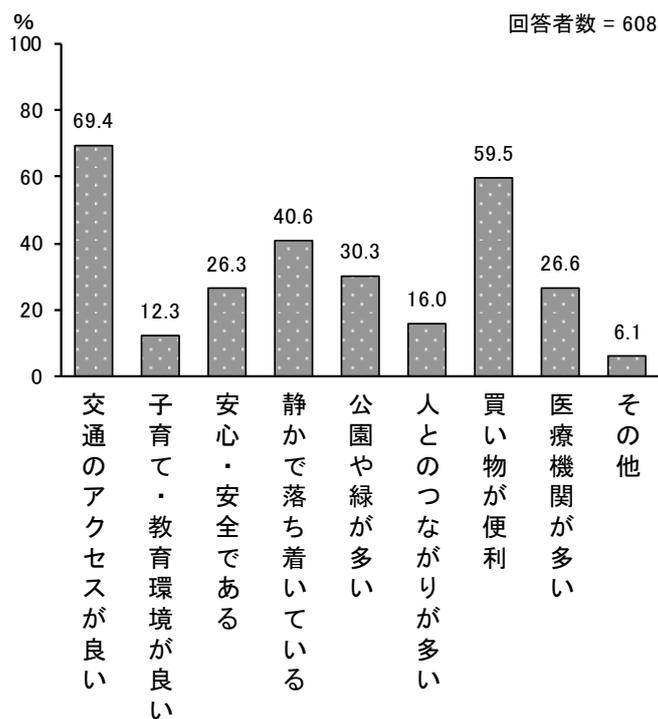


問7で「1 思う」、「2 どちらかといえば思う」を選ばれた方にお聞きします。

8 あなたが、問7の選択肢を選ばれた理由を教えてください。(〇はいくつでも)

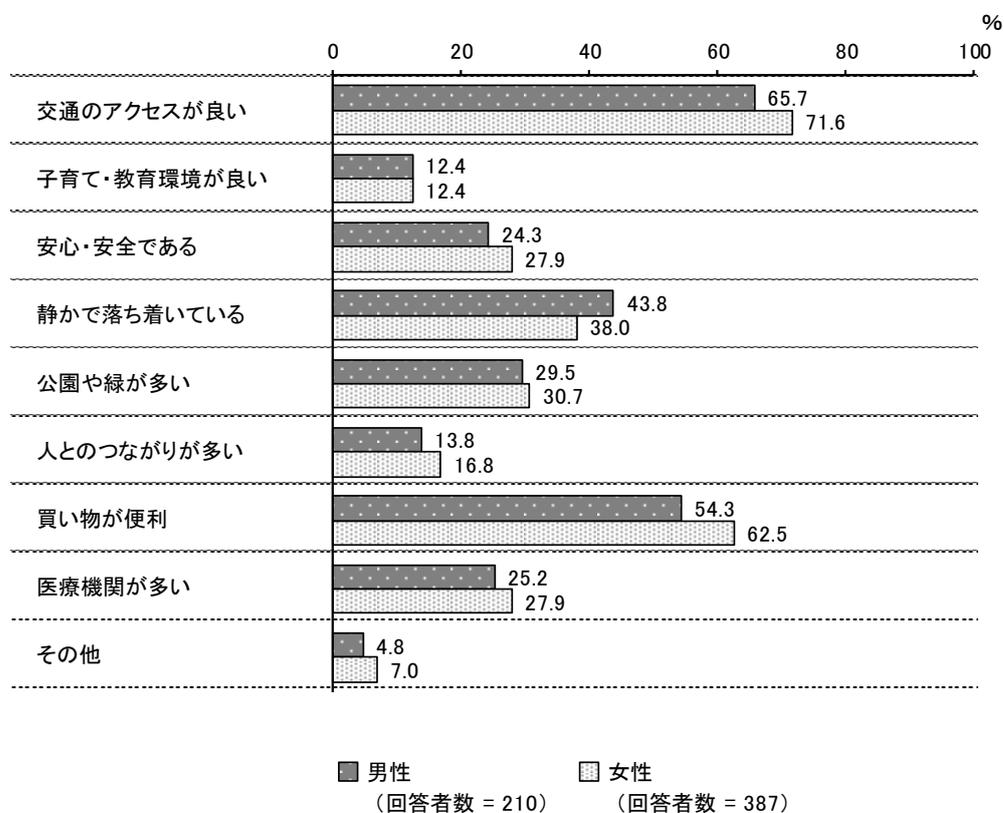
「交通のアクセスが良い」の割合が69.4%と最も高く、次いで「買い物が便利」の割合が59.5%、「静かで落ち着いている」の割合が40.6%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	608	100%	210	100%	387	100%
交通のアクセスが良い	422	69.4%	138	65.7%	277	71.6%
子育て・教育環境が良い	75	12.3%	26	12.4%	48	12.4%
安心・安全である	160	26.3%	51	24.3%	108	27.9%
静かで落ち着いている	247	40.6%	92	43.8%	147	38.0%
公園や緑が多い	184	30.3%	62	29.5%	119	30.7%
人とのつながりが多い	97	16.0%	29	13.8%	65	16.8%
買い物が便利	362	59.5%	114	54.3%	242	62.5%
医療機関が多い	162	26.6%	53	25.2%	108	27.9%
その他	37	6.1%	10	4.8%	27	7.0%



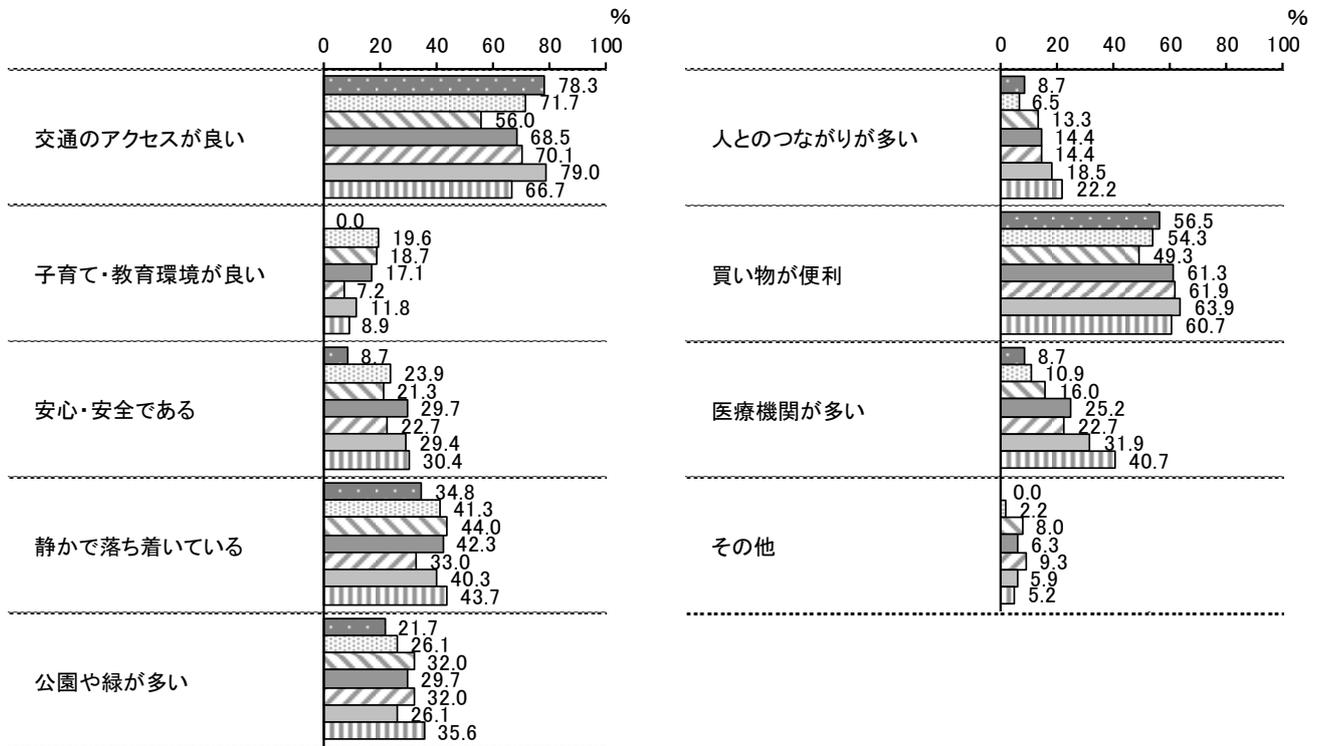
## 【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「交通のアクセスが良い」「買い物が便利」の割合が、女性に比べ、男性で「静かで落ち着いている」の割合が高くなっています。



## 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、24歳以下、65～74歳で「交通のアクセスが良い」の割合が、75歳以上で「医療機関が多い」の割合が高くなっています。



- 24歳以下 (回答者数 = 23)
- 25～34歳 (回答者数 = 46)
- 35～44歳 (回答者数 = 75)
- 45～54歳 (回答者数 = 111)
- 55～64歳 (回答者数 = 97)
- 65～74歳 (回答者数 = 119)
- 75歳以上 (回答者数 = 135)

## 【問7の選択肢を選ばれた、その他の理由（一部抜粋）】

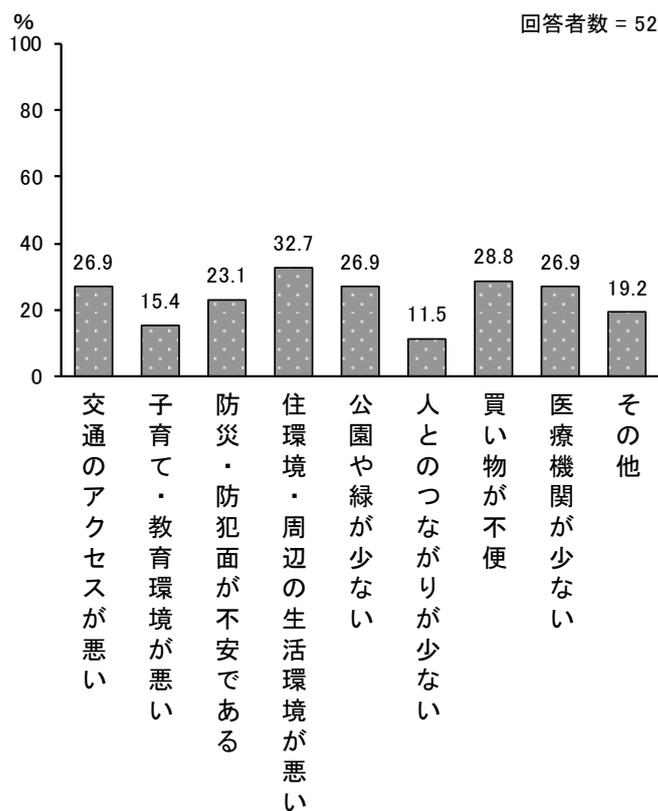
内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・地元で、出生地だから。</li><li>・仕事場に近いため。</li><li>・住み慣れているため。</li><li>・実家が近いため。</li><li>・持ち家のため。</li><li>・生まれた土地である。</li><li>・生活するにはもってこいのところ。</li><li>・会社から近い。</li><li>・家を買ったため。</li><li>・生まれ育った所だから。</li><li>・天王寺に近く便利だから。</li><li>・妻の実家がある。</li><li>・親がいるため。</li><li>・物価が安いから。</li></ul>

問7で「3 あまり思わない」、「4 思わない」を選ばれた方にお聞きします。

9 あなたが、問7の選択肢を選ばれた理由を教えてください。(〇はいくつでも)

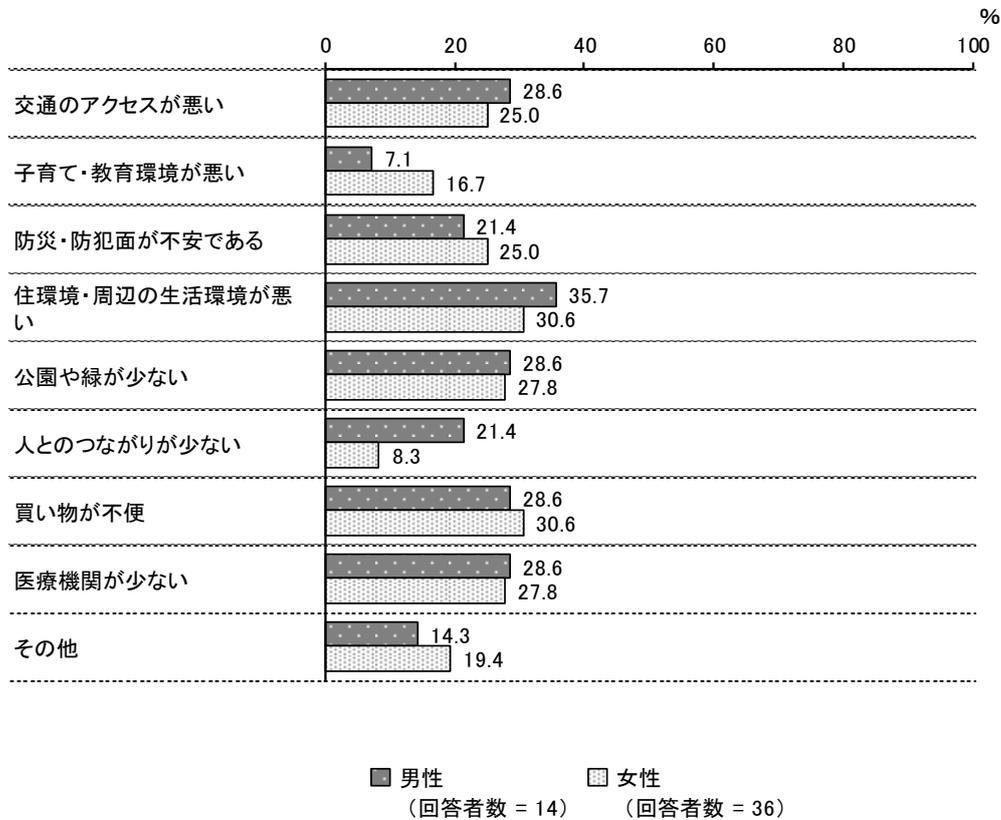
「住環境・周辺の生活環境が悪い」の割合が32.7%と最も高く、次いで「買い物が不便」の割合が28.8%、「交通のアクセスが悪い」、「公園や緑が少ない」の割合が26.9%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	52	100%	14	100%	36	100%
交通のアクセスが悪い	14	26.9%	4	28.6%	9	25.0%
子育て・教育環境が悪い	8	15.4%	1	7.1%	6	16.7%
防災・防犯面が不安である	12	23.1%	3	21.4%	9	25.0%
住環境・周辺の生活環境が悪い	17	32.7%	5	35.7%	11	30.6%
公園や緑が少ない	14	26.9%	4	28.6%	10	27.8%
人とのつながりが少ない	6	11.5%	3	21.4%	3	8.3%
買い物が不便	15	28.8%	4	28.6%	11	30.6%
医療機関が少ない	14	26.9%	4	28.6%	10	27.8%
その他	10	19.2%	2	14.3%	7	19.4%



## 【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「子育て・教育環境が悪い」の割合が高くなっています。また、女性に比べ、男性で「人とのつながりが少ない」の割合が高くなっています。



## 【問7の選択肢を選ばれた、その他の理由（一部抜粋）】

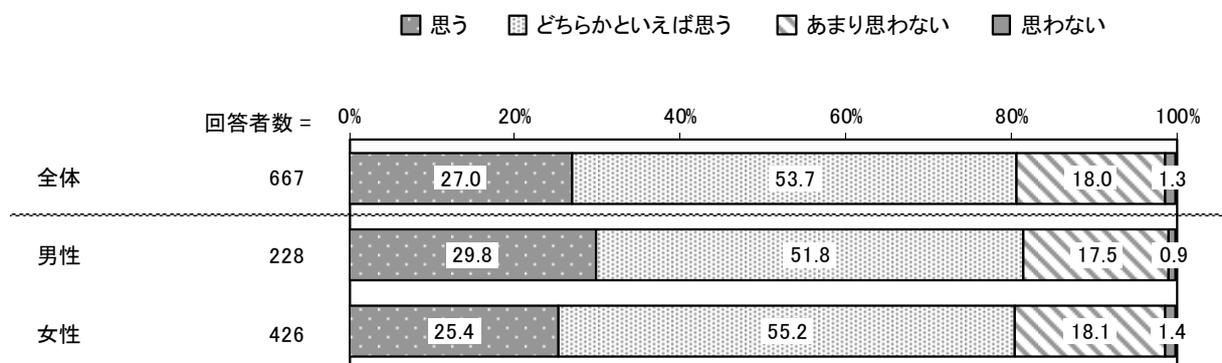
内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定年後引っ越したため。</li> <li>・治安が悪そうだから。</li> <li>・銀行が少ない（主要銀行）。せめてATMだけでもいいので。</li> <li>・お隣の阿倍野区のほうが、役所等が近いし便利だから。</li> <li>・親が近くにいないため。</li> </ul>

## 10 東住吉区は、魅力のあるまちだと思いますか。（1つだけ）

「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた“思う”の割合が80.7%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が19.3%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	667	100%	228	100%	426	100%
思う	180	27.0%	68	29.8%	108	25.4%
どちらかといえば思う	358	53.7%	118	51.8%	235	55.2%
あまり思わない	120	18.0%	40	17.5%	77	18.1%
思わない	9	1.3%	2	0.9%	6	1.4%



### 3 地域のつながり、助け合いについて

東住吉区では、「みんなが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進」に向け、家族や地域の人など身近な人とのつながりが重要であると考えています。そこで、次の問にお答えください。

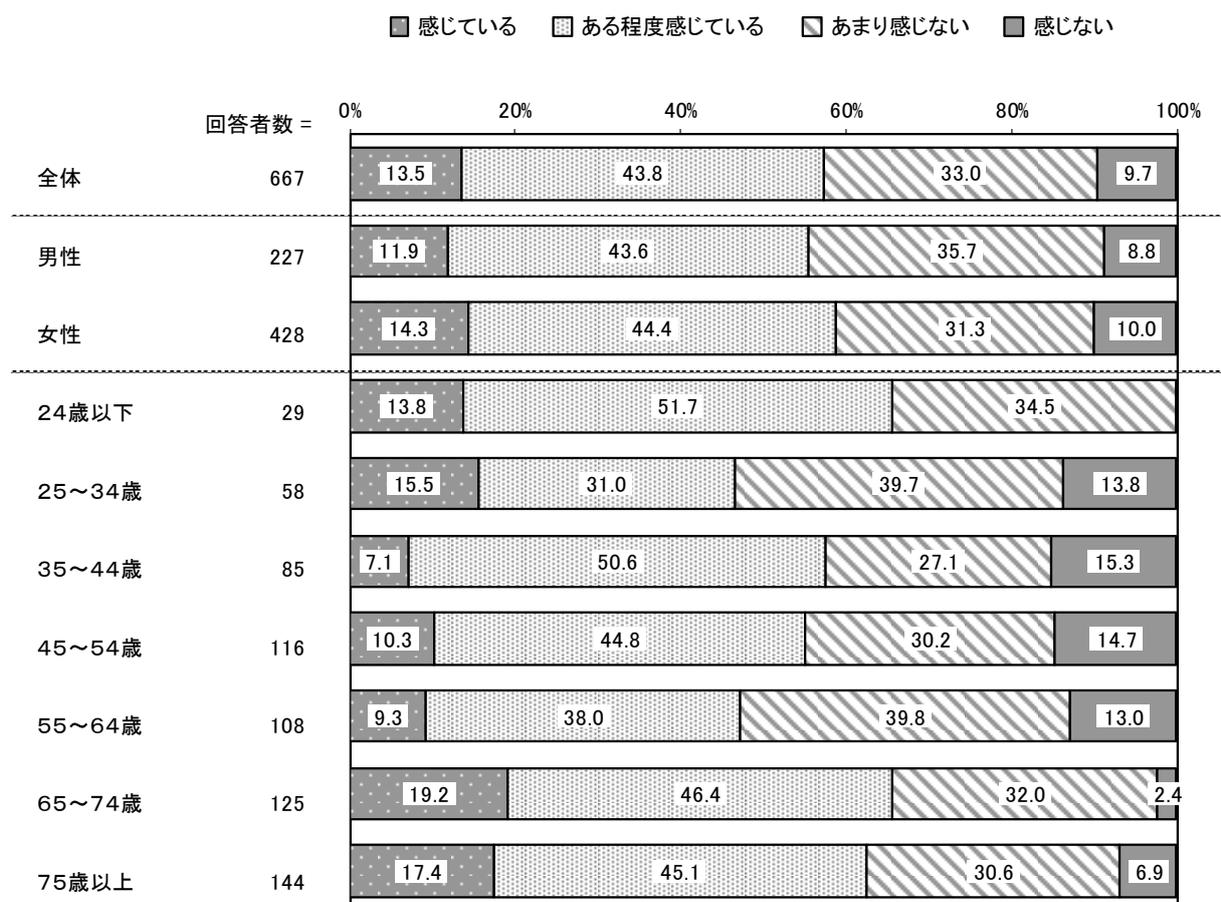
11 あなたやご家族は、お住まいの身近な地域において「声かけ」「見守り」「助け合い」「支えあい」があると感じていますか。（1つだけ）

「感じている」と「ある程度感じている」を合わせた“感じている”の割合が57.3%、「あまり感じない」と「感じない」を合わせた“感じない”の割合が42.7%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

年齢別でみると、他に比べ、25～34歳、55～64歳で“感じない”の割合が高くなっています。

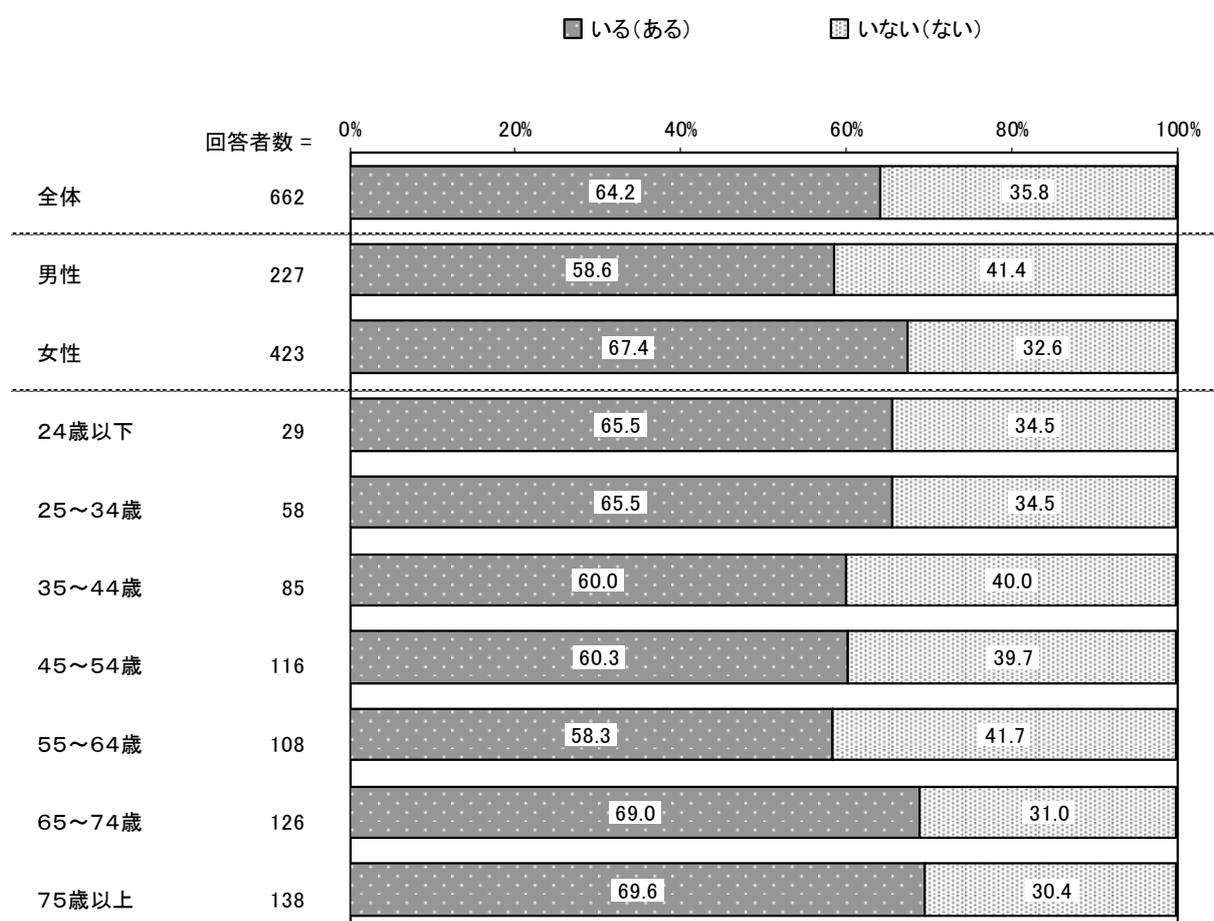
項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	667	100%	227	100%	428	100%
感じている	90	13.5%	27	11.9%	61	14.3%
ある程度感じている	292	43.8%	99	43.6%	190	44.4%
あまり感じない	220	33.0%	81	35.7%	134	31.3%
感じない	65	9.7%	20	8.8%	43	10.0%



12 あなたは、健康や福祉・介護のことで困ったときに身近に相談できる人（場所）がいますか（ありますか）。（1つだけ）

「いる（ある）」の割合が64.2%、「いない（ない）」の割合が35.8%となっています。  
性別でみると、男性に比べ、女性で「いる（ある）」の割合が高くなっています。  
年齢別でみると、大きな差異はみられませんでした。

項目	全体		性別			
			男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全 体	662	100%	227	100%	423	100%
いる(ある)	425	64.2%	133	58.6%	285	67.4%
いない(ない)	237	35.8%	94	41.4%	138	32.6%



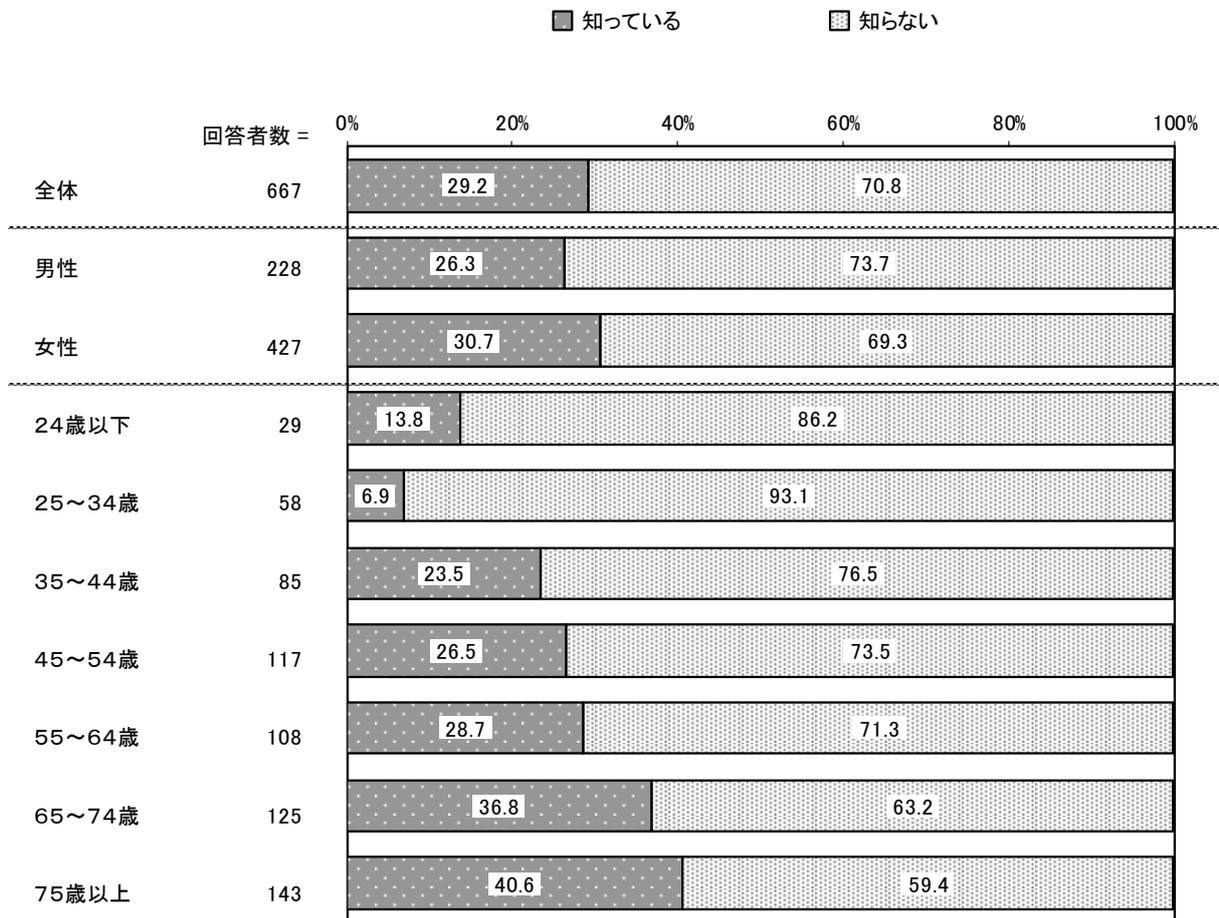
13 東住吉区では、区内 14 地域それぞれの会館に「地域相談窓口」があり、地域福祉サポーターが高齢者・障がい者等からの相談に応じ、公的サービスへの繋ぎや必要な情報の提供を行っています。(同封のチラシをご覧ください) あなたは「地域相談窓口」を知っていますか。(1つだけ)

「知っている」の割合が 29.2%、「知らない」の割合が 70.8%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	667	100%	228	100%	427	100%
知っている	195	29.2%	60	26.3%	131	30.7%
知らない	472	70.8%	168	73.7%	296	69.3%



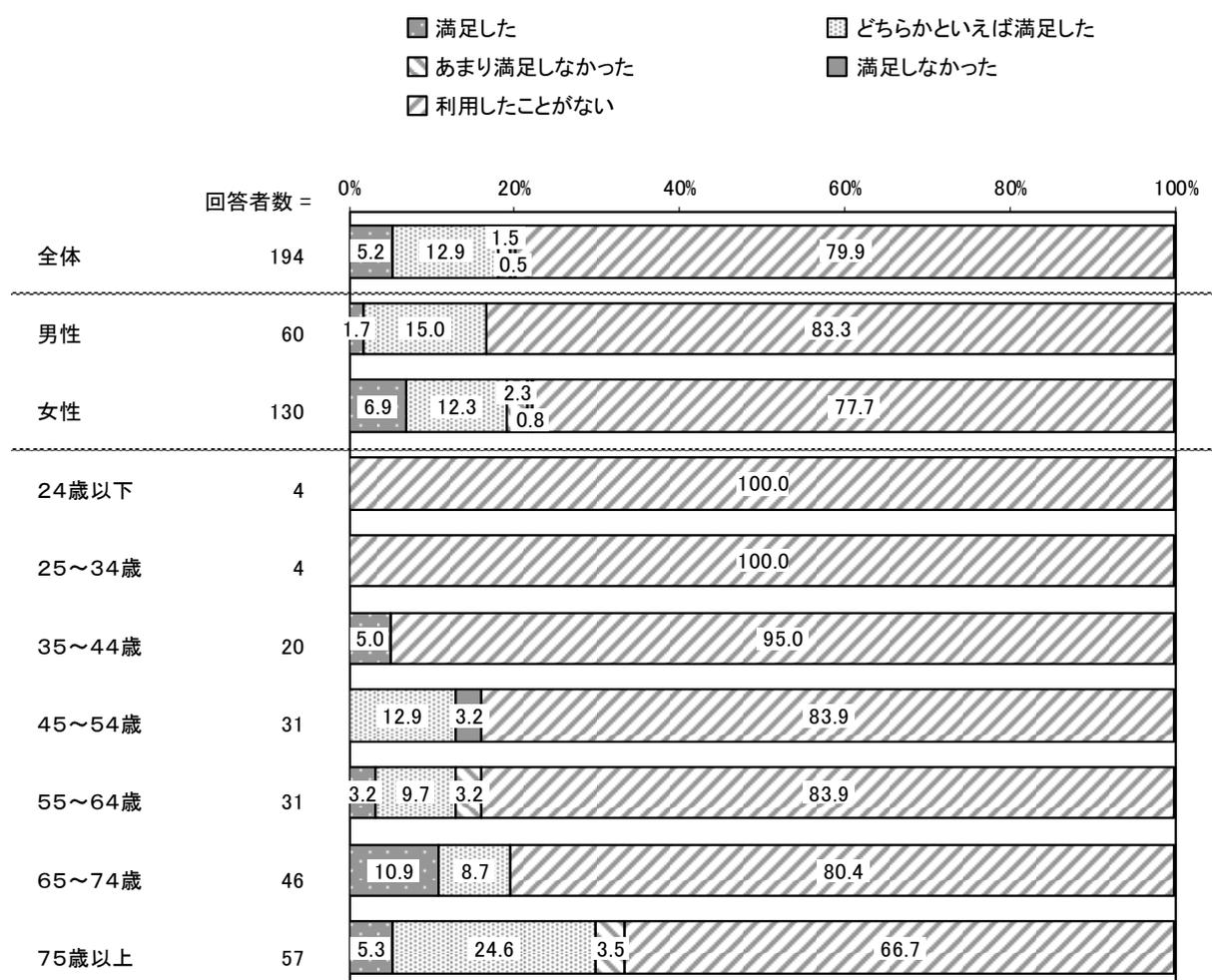
問13で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。

14 あなたは、「地域相談窓口」を利用されたことがありますか。また、利用された場合に満足されましたか。(1つだけ)

「満足した」と「どちらかといえば満足した」を合わせた“満足した”の割合が18.1%、あまり満足しなかった」と「満足しなかった」を合わせた“満足しなかった”の割合が2.0%、「利用したことがない」の割合が79.9%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「利用したことがない」の割合が高くなっています。年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、“満足した”の割合が高くなる傾向がみられます。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	194	100%	60	100%	130	100%
満足した	10	5.2%	1	1.7%	9	6.9%
どちらかといえば満足した	25	12.9%	9	15.0%	16	12.3%
あまり満足しなかった	3	1.5%	-	-%	3	2.3%
満足しなかった	1	0.5%	-	-%	1	0.8%
利用したことがない	155	79.9%	50	83.3%	101	77.7%



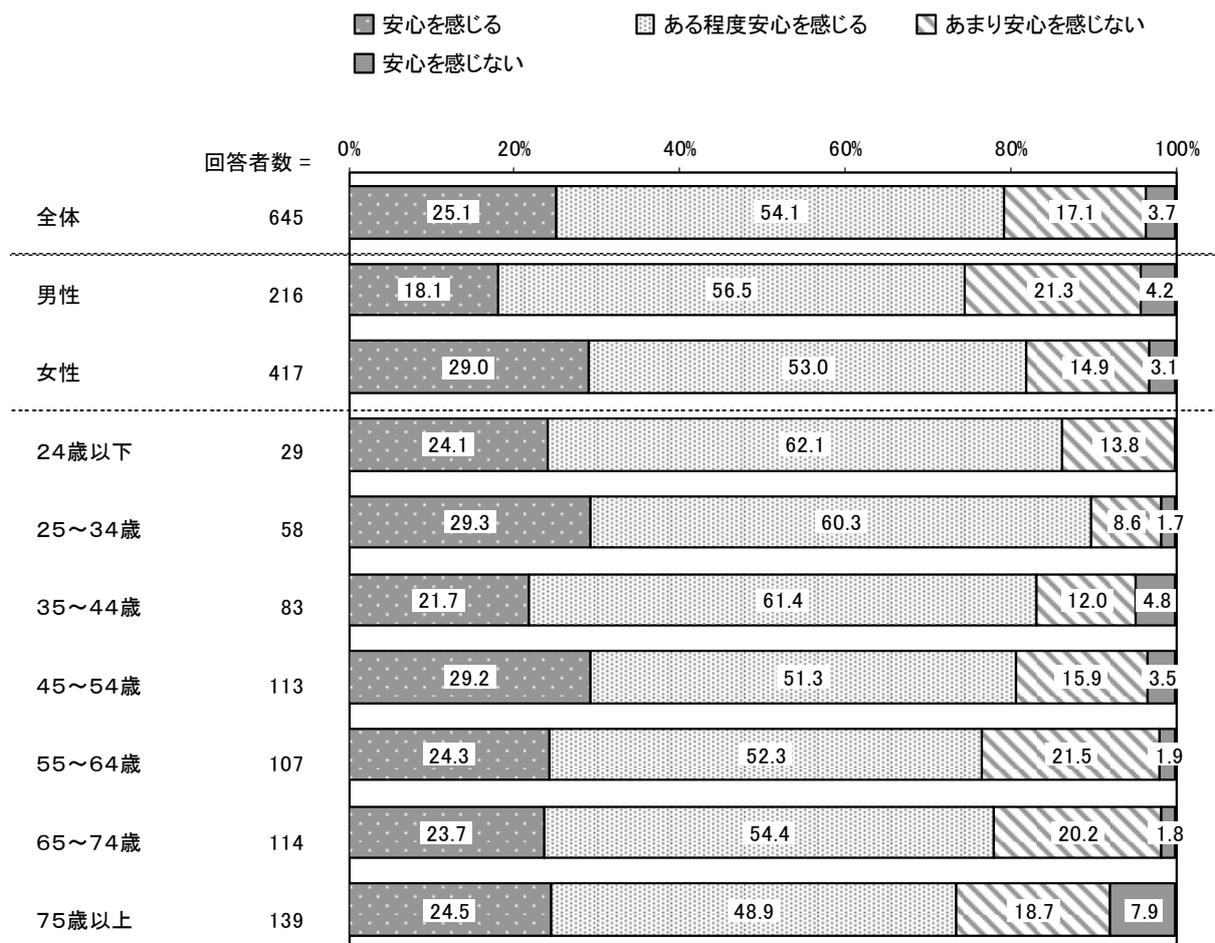
15 あなたは、「家族・親族」以外に福祉・介護や健康に関する困りごとを相談できる「地域相談窓口」が地域にあることに安心を感じますか。（1つだけ）

「安心を感じる」と「ある程度安心を感じる」を合わせた“安心を感じる”の割合が79.2%、「あまり安心を感じない」と「安心を感じない」を合わせた“安心を感じない”の割合が20.8%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で“安心を感じる”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、24歳以下、25～34歳で“安心を感じる”の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	645	100%	216	100%	417	100%
安心を感じる	162	25.1%	39	18.1%	121	29.0%
ある程度安心を感じる	349	54.1%	122	56.5%	221	53.0%
あまり安心を感じない	110	17.1%	46	21.3%	62	14.9%
安心を感じない	24	3.7%	9	4.2%	13	3.1%



## 4 防災について

東住吉区では、「みんなが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進」の実現には、防災力の向上が重要であると考えています。そこで、次の問にお答えください。

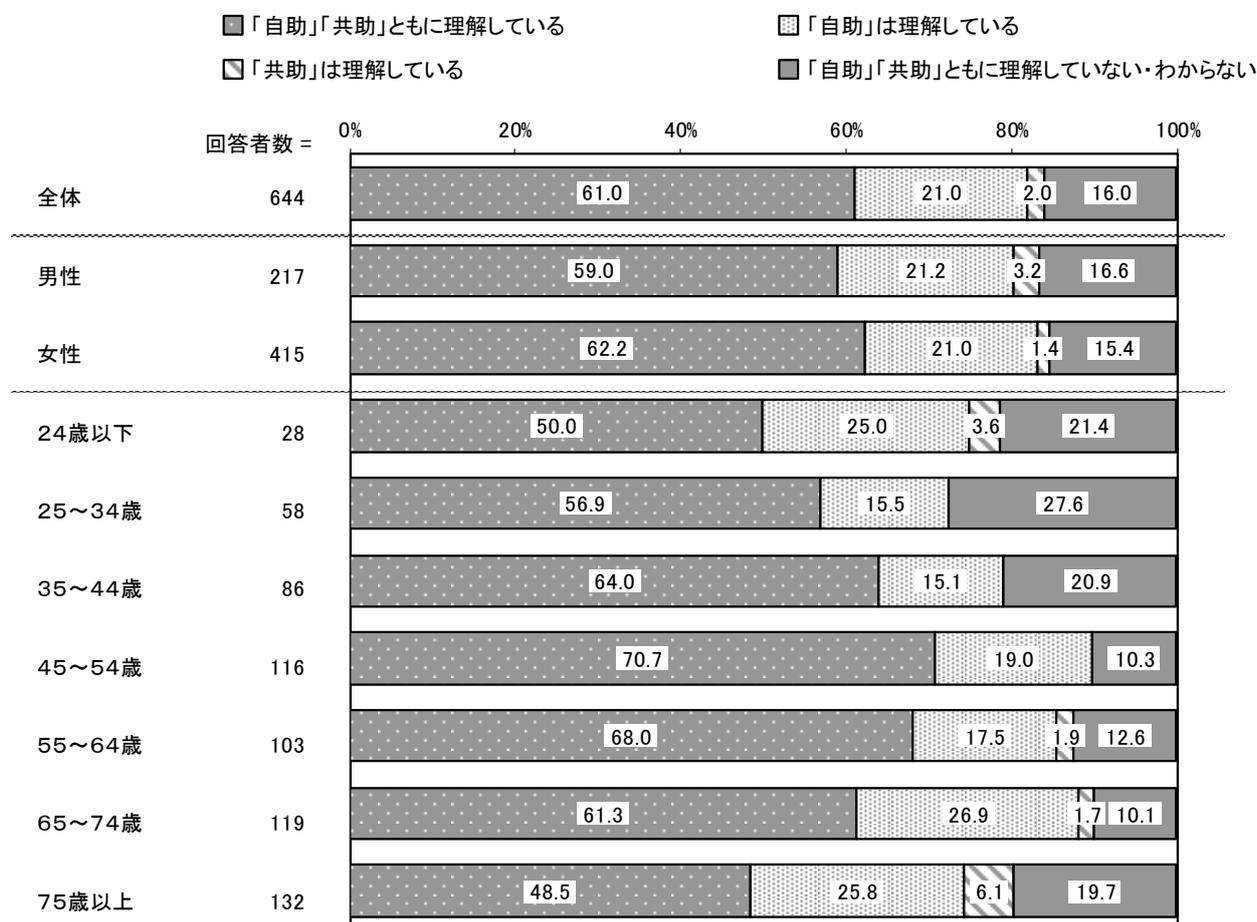
- 16 災害が発生した直後には、行政機関が行う被災者の救助・救援活動等には限界があることは過去の災害からも明らかになっています。そのため、自分の命は自分で守るという「自助」、ご近所や地域の皆さんで助け合う「共助」が大切です。災害が発生した際に自分がどう行動すべきなのか、「自助」、「共助」の考え方をご理解いただいていますか。（1つだけ）

「自助」「共助」ともに理解している」の割合が61.0%と最も高く、次いで「自助」は理解している」の割合が21.0%、「自助」「共助」ともに理解していない・わからない」の割合が16.0%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

年齢別でみると、他に比べ、25～34歳で「自助」「共助」ともに理解していない・わからない」の割合が高くなっています。

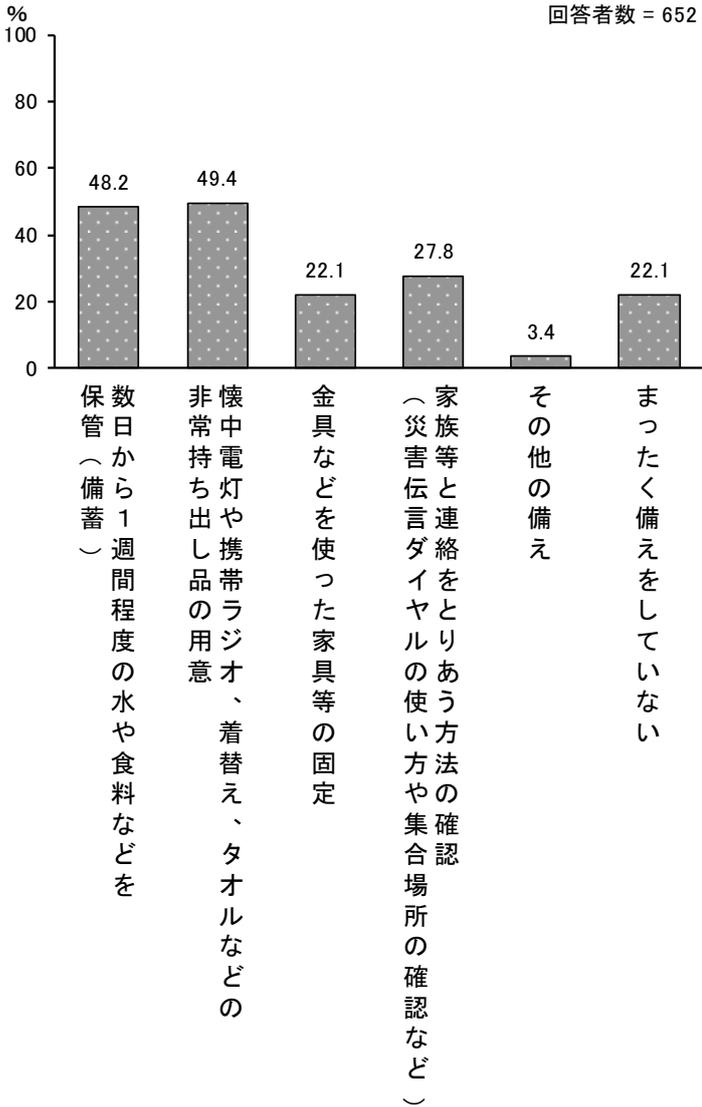
項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	644	100%	217	100%	415	100%
「自助」「共助」ともに理解している	393	61.0%	128	59.0%	258	62.2%
「自助」は理解している	135	21.0%	46	21.2%	87	21.0%
「共助」は理解している	13	2.0%	7	3.2%	6	1.4%
「自助」「共助」ともに理解していない・わからない	103	16.0%	36	16.6%	64	15.4%



17 いつ起こるかわからない自然災害に対し、日頃から備えをしておくことで被害を最小限にとどめることができます。あなたの家では、将来起こりうる災害に対して、次の備えをされていますか。(〇はいくつでも)

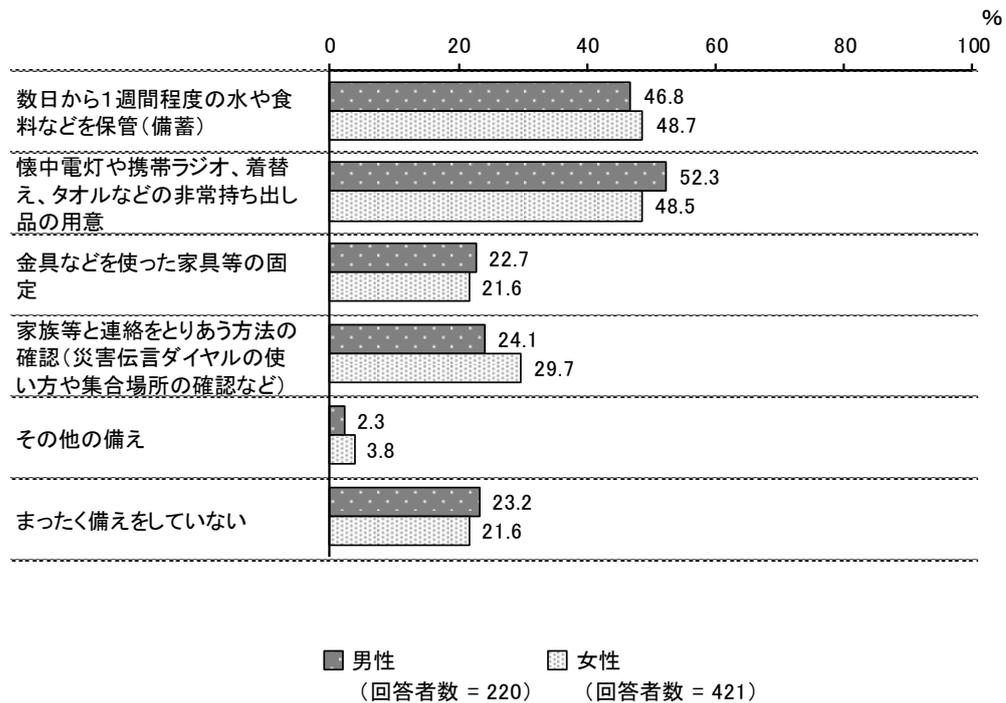
「懐中電灯や携帯ラジオ、着替え、タオルなどの非常持ち出し品の用意」の割合が49.4%と最も高く、次いで「数日から1週間程度の水や食料などを保管(備蓄)」の割合が48.2%、「家族等と連絡をとりあう方法の確認(災害伝言ダイヤルの使い方や集合場所の確認など)」の割合が27.8%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	652	100%	220	100%	421	100%
数日から1週間程度の水や食料などを保管(備蓄)	314	48.2%	103	46.8%	205	48.7%
懐中電灯や携帯ラジオ、着替え、タオルなどの非常持ち出し品の用意	322	49.4%	115	52.3%	204	48.5%
金具などを使った家具等の固定	144	22.1%	50	22.7%	91	21.6%
家族等と連絡をとりあう方法の確認(災害伝言ダイヤルの使い方や集合場所の確認など)	181	27.8%	53	24.1%	125	29.7%
その他の備え	22	3.4%	5	2.3%	16	3.8%
まったく備えをしていない	144	22.1%	51	23.2%	91	21.6%



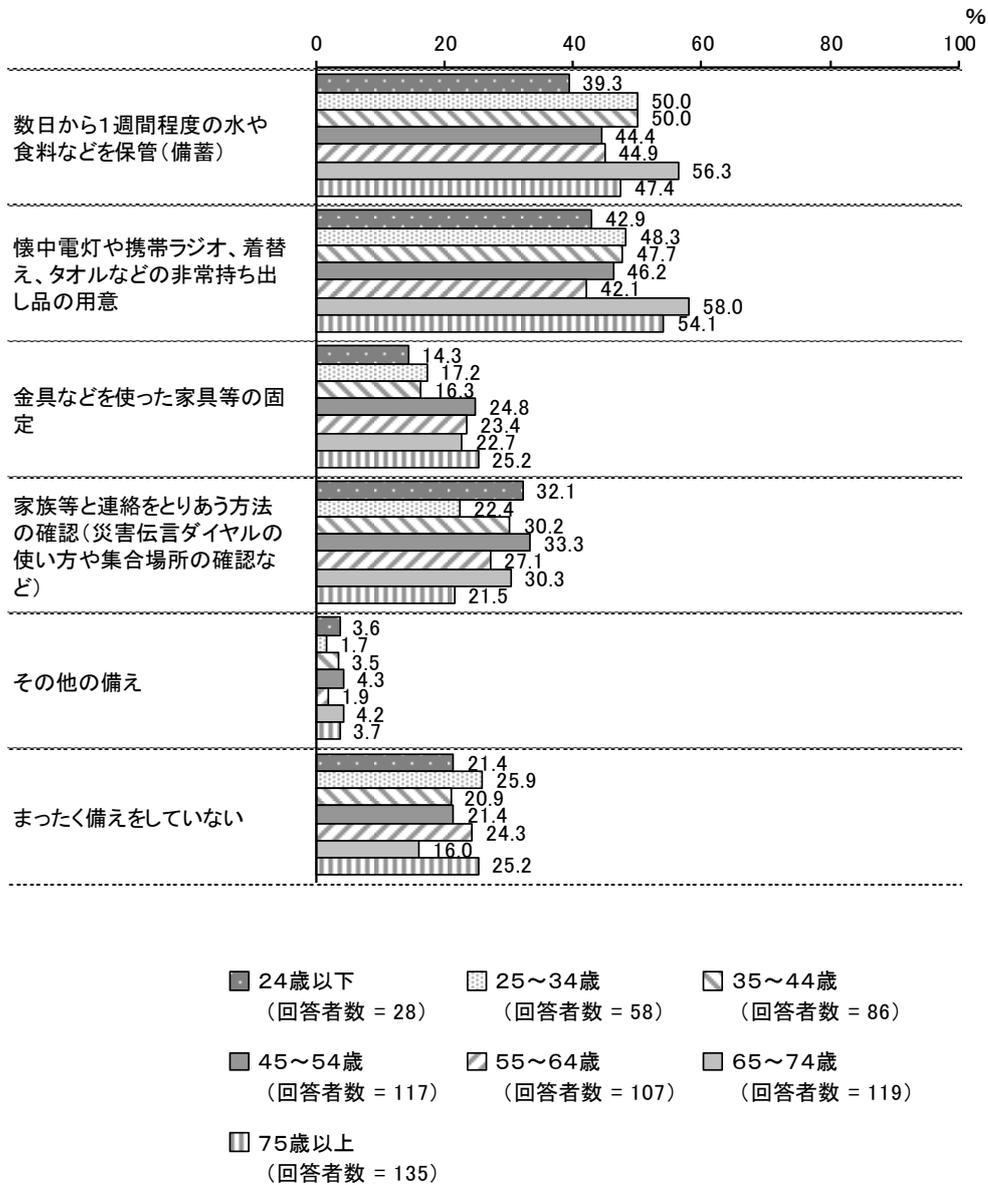
## 【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



## 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、24歳以下で「数日から1週間程度の水や食料などを保管（備蓄）」の割合が低くなっています。



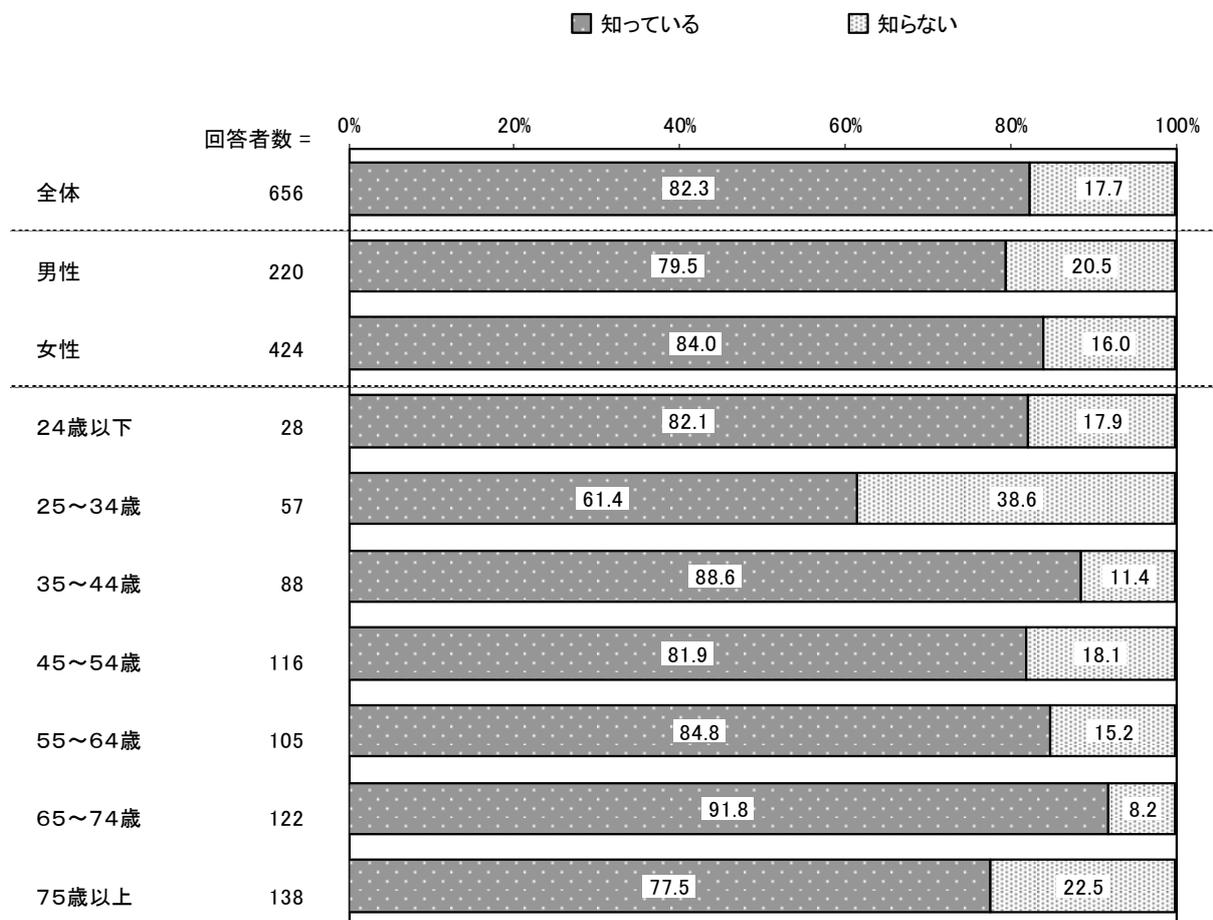
## 【その他の備え（一部抜粋）】

内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・水だけ備蓄あり。</li><li>・カンパン。</li><li>・常備薬。</li><li>・ペットのエサ・トイレ等。</li><li>・2リットルの水。</li><li>・非常用リュックにラップやゴミ袋で代用できる物は用意している。水もペットボトル2箱分の常備あり。</li><li>・常にガソリン満タン。</li><li>・トイレトペーパー、ティッシュなどの紙類。</li><li>・ベランダ（2階）にロープ。</li><li>・薬。外出時は必ず1週間分持って出る。</li></ul>

18 あなたは、災害が起きたときに避難する場所を知っていますか。(1つだけ)

「知っている」の割合が82.3%、「知らない」の割合が17.7%となっています。  
性別で見ると、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。  
年齢別で見ると、他に比べ、25～34歳で「知らない」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	656	100%	220	100%	424	100%
知っている	540	82.3%	175	79.5%	356	84.0%
知らない	116	17.7%	45	20.5%	68	16.0%



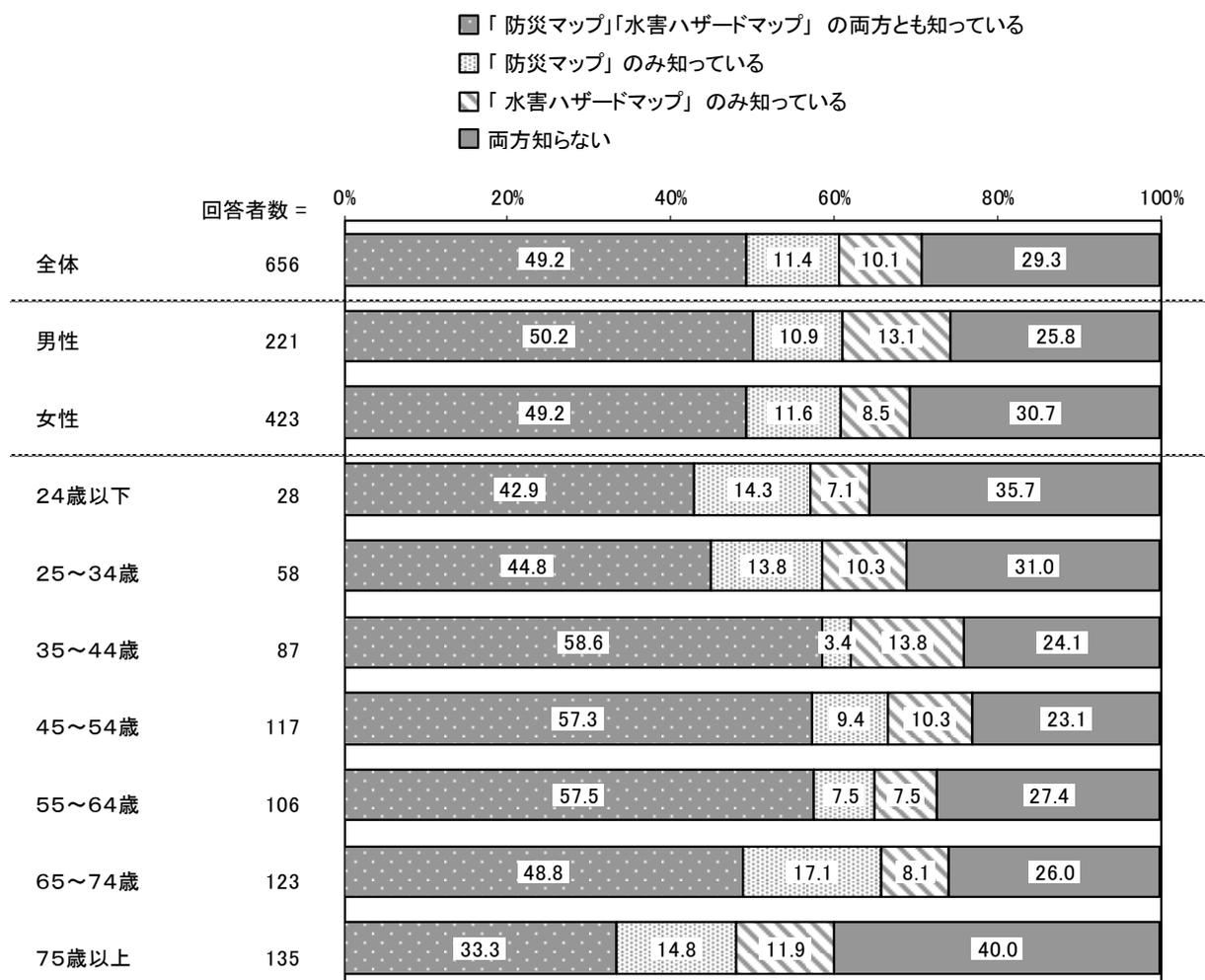
19 東住吉区では、災害が発生した際の避難場所（災害時避難所・広域避難場所・一時避難場所等）を記載した「防災マップ」や河川氾濫や内水氾濫による浸水想定を示した「水害ハザードマップ」を作成し、窓口等での配布や区ホームページで公表しています。あなたはこれらのマップについて知っていますか。（1つだけ）

「「防災マップ」「水害ハザードマップ」の両方とも知っている」の割合が49.2%と最も高く、次いで「両方知らない」の割合が29.3%、「「防災マップ」のみ知っている」の割合が11.4%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で「両方知らない」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、75歳以上で「「防災マップ」「水害ハザードマップ」の両方とも知っている」の割合が低くなっています。

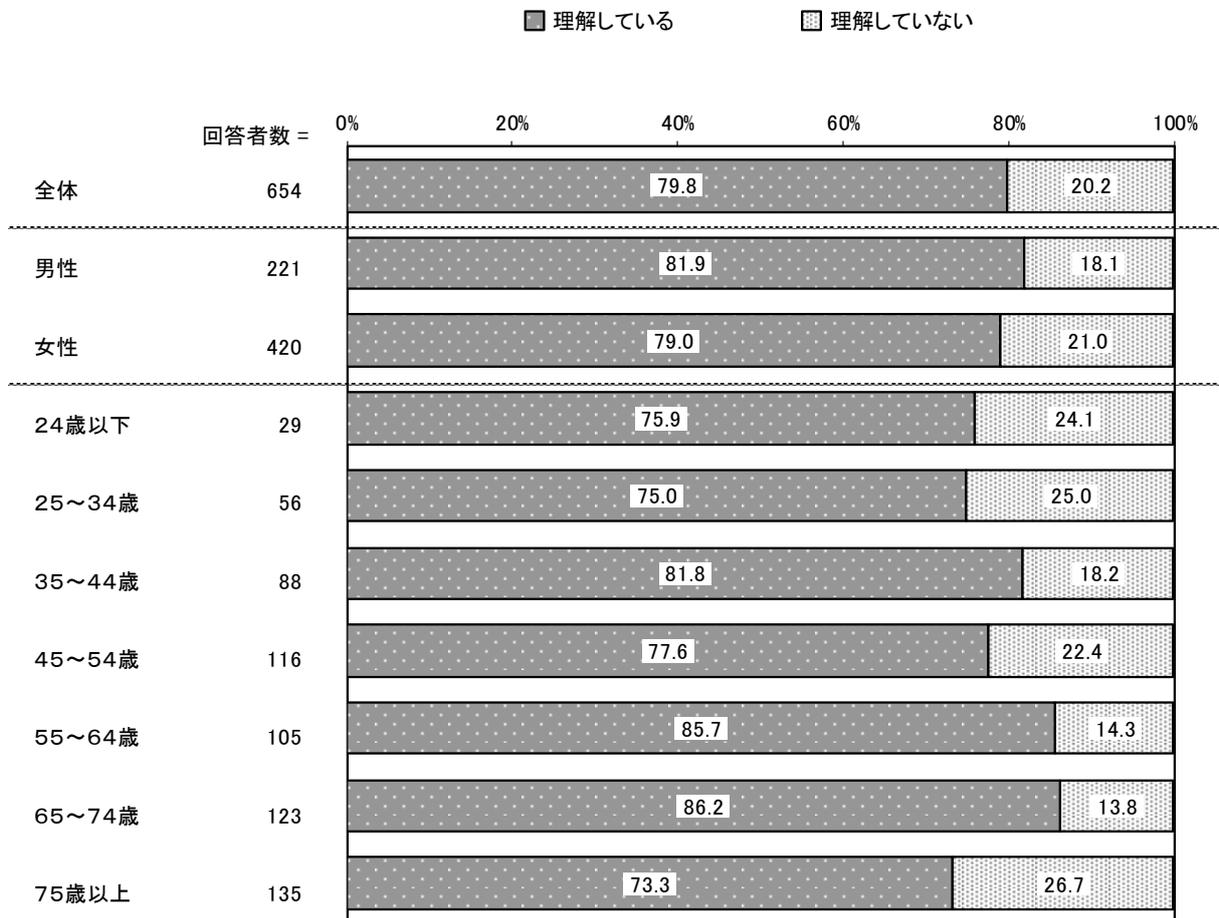
項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	656	100%	221	100%	423	100%
「防災マップ」「水害ハザードマップ」の両方とも知っている	323	49.2%	111	50.2%	208	49.2%
「防災マップ」のみ知っている	75	11.4%	24	10.9%	49	11.6%
「水害ハザードマップ」のみ知っている	66	10.1%	29	13.1%	36	8.5%
両方知らない	192	29.3%	57	25.8%	130	30.7%



20 河川氾濫などの災害の発生が差し迫り、避難が必要になった場合には、大阪市から警戒レベルによる避難情報を発令し、テレビ・ラジオ・携帯電話等への緊急速報メールによりお知らせします。あなたは、発令される情報の意味やその際にとる行動についてご理解いただいていますか。（1つだけ）

「理解している」の割合が79.8%、「理解していない」の割合が20.2%となっています。  
性別でみると、大きな差異はみられませんでした。  
年齢別でみると、他に比べ、75歳以上で「理解している」の割合が低くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	654	100%	221	100%	420	100%
理解している	522	79.8%	181	81.9%	332	79.0%
理解していない	132	20.2%	40	18.1%	88	21.0%



## 5 「子ども食堂」などの子どもの居場所について

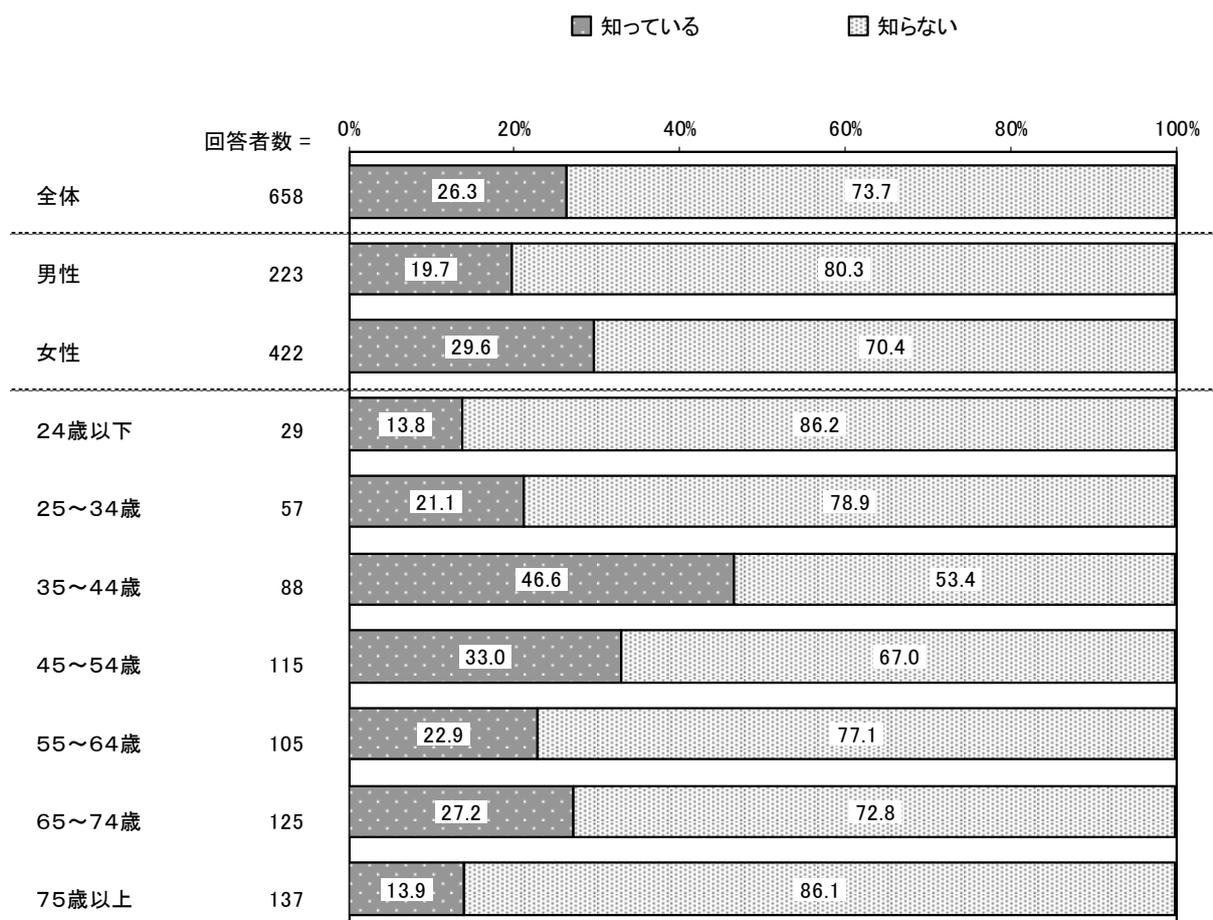
東住吉区は「子どもが輝き、みんながしあわせなまち」の実現に向け、平成30年度から「子どもの居場所ネットワーク事業」を実施し、子どもの居場所の取り組みを応援しています。

そこで、次の問にお答えください。

21 「子ども食堂」などの子どもの居場所の取組が、東住吉区内にもあることはご存じですか。（1つだけ）

「知っている」の割合が26.3%、「知らない」の割合が73.7%となっています。  
性別でみると、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。  
年齢別でみると、他に比べ、35～44歳で「知っている」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	658	100%	223	100%	422	100%
知っている	173	26.3%	44	19.7%	125	29.6%
知らない	485	73.7%	179	80.3%	297	70.4%

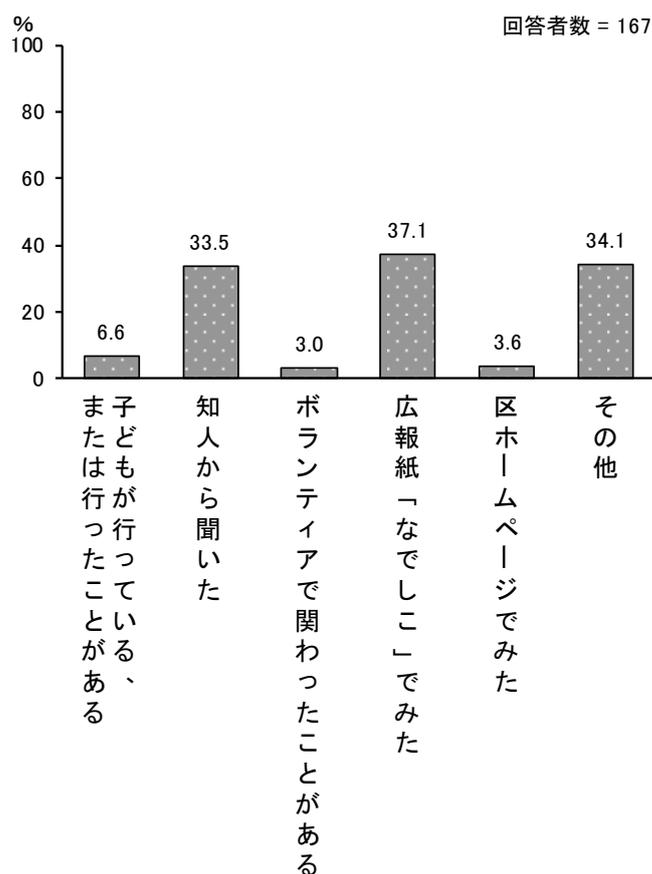


問 21 で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。

22 あなたは、「子ども食堂」などの子どもの居場所を、どのようにして知りましたか。  
(〇はいくつでも)

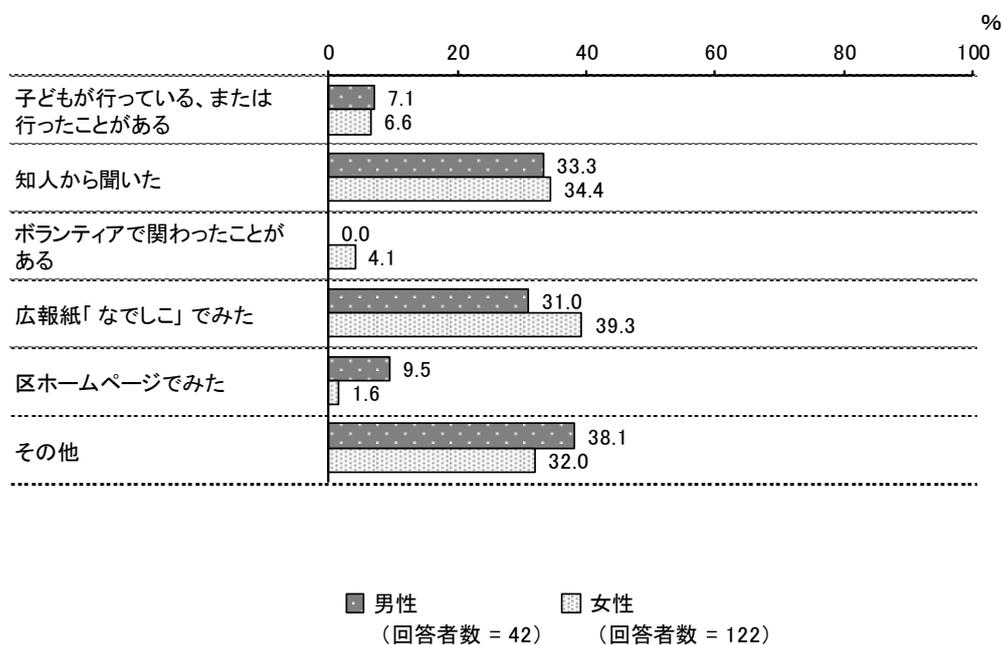
「広報紙」なでしこ」でみた」の割合が 37.1%と最も高く、次いで「知人から聞いた」の割合が 33.5%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	167	100%	42	100%	122	100%
子どもが行っている、または行ったことがある	11	6.6%	3	7.1%	8	6.6%
知人から聞いた	56	33.5%	14	33.3%	42	34.4%
ボランティアで関わったことがある	5	3.0%	-	-%	5	4.1%
広報紙「なでしこ」でみた	62	37.1%	13	31.0%	48	39.3%
区ホームページでみた	6	3.6%	4	9.5%	2	1.6%
その他	57	34.1%	16	38.1%	39	32.0%



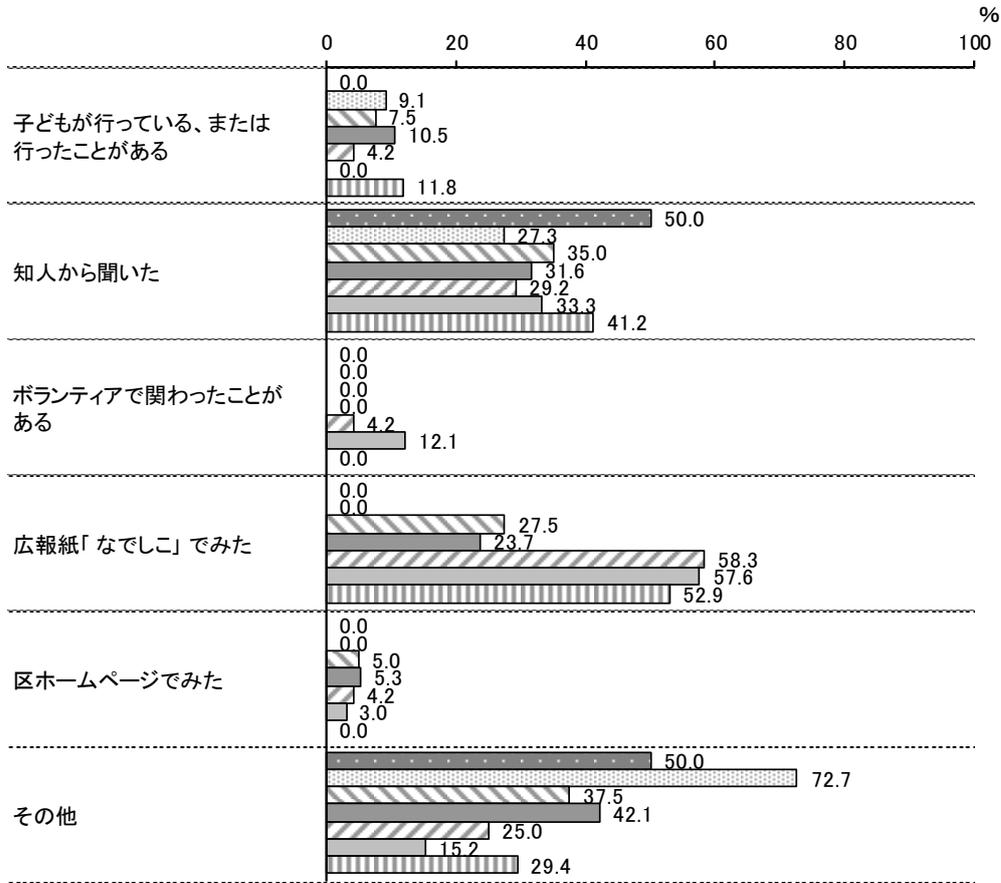
## 【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「広報紙「なでしこ」でみた」の割合が、女性に比べ、男性で「区ホームページでみた」の割合が高くなっています。



【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、55～64歳、65～74歳で「広報紙「なでしこ」でみた」の割合が高くなっています。



- 24歳以下 (回答者数 = 4)
- 45～54歳 (回答者数 = 38)
- 75歳以上 (回答者数 = 17)
- 25～34歳 (回答者数 = 11)
- 55～64歳 (回答者数 = 24)
- 35～44歳 (回答者数 = 40)
- 65～74歳 (回答者数 = 33)

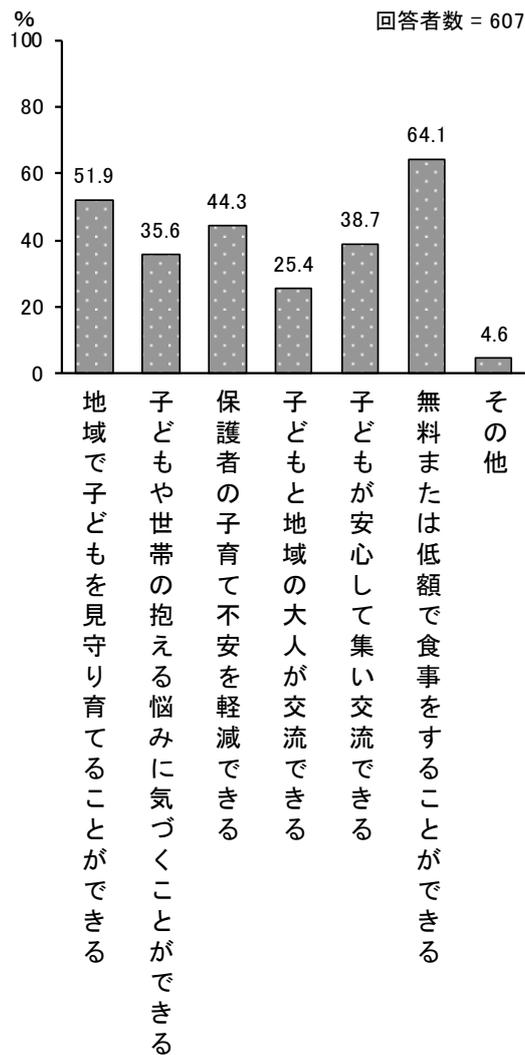
## 【その他の認知経路（一部抜粋）】

内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・チラシ。</li><li>・地域の掲示板。</li><li>・テレビ。</li><li>・近所にある。</li><li>・学校からの通知。</li><li>・通りがかった。</li><li>・このアンケートで。</li><li>・看板を見た。</li><li>・食品を送ったことがある。</li><li>・犬の散歩中に発見。</li><li>・地域の学校。</li><li>・新聞の記事。</li><li>・友人の SNS で見た。</li><li>・会社の情報。</li></ul>

23 あなたは、「子ども食堂」などの子どもの居場所がどのような機能・役割を果たしていると思いますか。（〇はいくつでも）

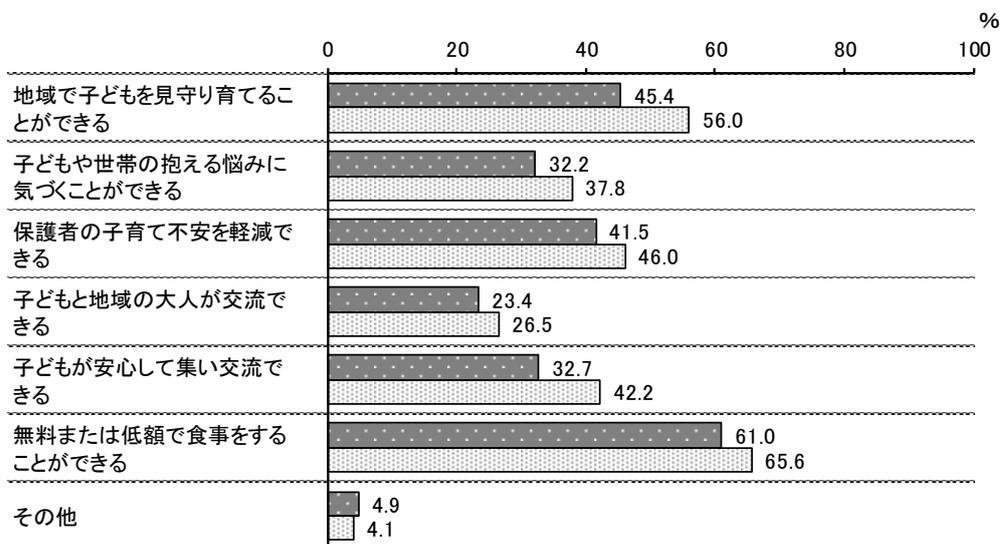
「無料または低額で食事をする事ができる」の割合が64.1%と最も高く、次いで「地域で子どもを見守り育てることができる」の割合が51.9%、「保護者の子育て不安を軽減できる」の割合が44.3%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	607	100%	205	100%	389	100%
地域で子どもを見守り育てることができる	315	51.9%	93	45.4%	218	56.0%
子どもや世帯の抱える悩みに気づくことができる	216	35.6%	66	32.2%	147	37.8%
保護者の子育て不安を軽減できる	269	44.3%	85	41.5%	179	46.0%
子どもと地域の大人が交流できる	154	25.4%	48	23.4%	103	26.5%
子どもが安心して集い交流できる	235	38.7%	67	32.7%	164	42.2%
無料または低額で食事をする事ができる	389	64.1%	125	61.0%	255	65.6%
その他	28	4.6%	10	4.9%	16	4.1%



## 【性別】

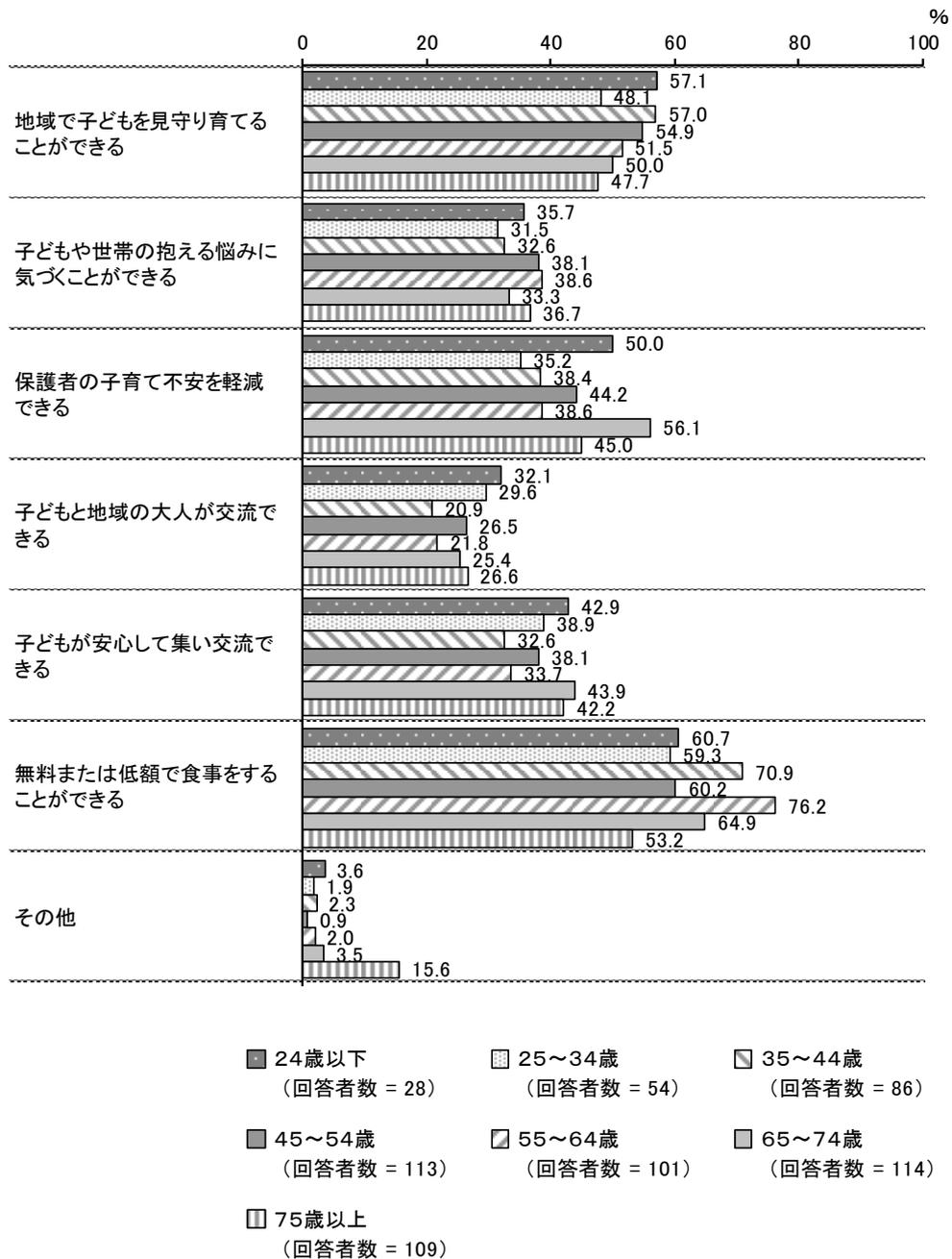
性別でみると、男性に比べ、女性で「地域で子どもを見守り育てることができる」「子どもが安心して集い交流できる」の割合が高くなっています。



■ 男性 (回答者数 = 205)      □ 女性 (回答者数 = 389)

## 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、24歳以下、65～74歳で「保護者の子育て不安を軽減できる」の割合が、35～44歳、55～64歳で「無料または低額で食事をする事ができる」の割合が高くなっています。



## 【その他の機能・役割（一部抜粋）】

内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 食べる場所。</li><li>・ いじめや親からの虐待に気づくことがあるかも。</li><li>・ 社会を子どもに教える意味でも。</li><li>・ 子どもや家族の孤立を防ぐ。</li></ul>

24 「子ども食堂」などの子どもの居場所への関わりについて、あなたの考えにあてはまるものを選んでください。

(あなたの考えに一番近いものを1つ選び○をつけてください)

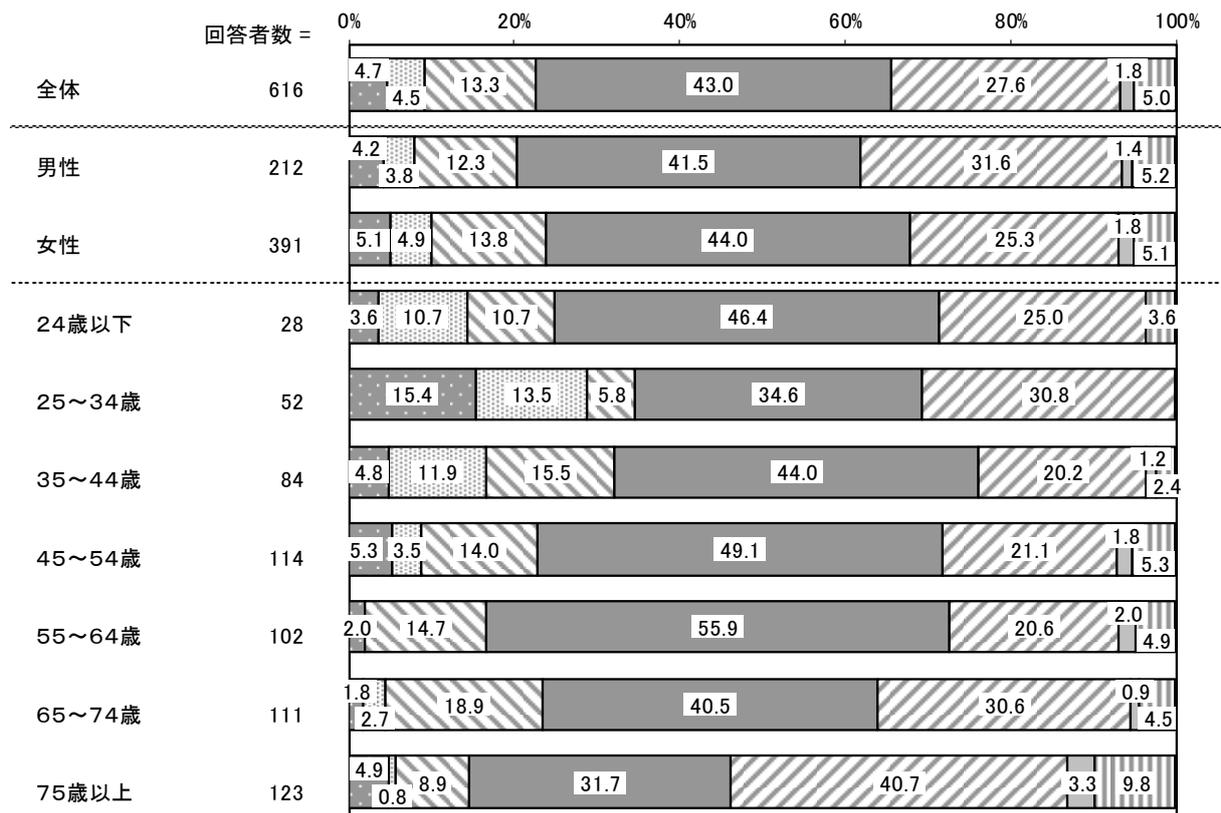
「子どもの居場所」の必要性は理解できる」の割合が43.0%と最も高く、次いで「良く知らないのでわからない」の割合が27.6%、「何かできることがあれば協力したいと思う」の割合が13.3%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「良く知らないのでわからない」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、25～34歳で「見学してみたい」の割合が、55～64歳で「子どもの居場所」の必要性は理解できる」の割合が高くなっています。また、75歳以上で「良く知らないのでわからない」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	616	100%	212	100%	391	100%
見学してみたい	29	4.7%	9	4.2%	20	5.1%
身近な場所にあれば子どもを行かせてみたい	28	4.5%	8	3.8%	19	4.9%
何かできることがあれば協力したいと思う	82	13.3%	26	12.3%	54	13.8%
「子どもの居場所」の必要性は理解できる	265	43.0%	88	41.5%	172	44.0%
良く知らないのでわからない	170	27.6%	67	31.6%	99	25.3%
その他	11	1.8%	3	1.4%	7	1.8%
あまり必要性が感じられない	31	5.0%	11	5.2%	20	5.1%

- 見学してみたい
- 身近な場所にあれば子どもを行かせてみたい
- 何かできることがあれば協力したいと思う
- 「子どもの居場所」の必要性は理解できる
- 良く知らないのでわからない
- その他
- あまり必要性が感じられない



## 【その他の考え（一部抜粋）】

内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 近くにない。</li><li>・ 身近に子どもがいないため。</li><li>・ 子どものことを考えるとあった方がよいと思う。</li><li>・ 私自身が高齢で、孫がそばにいないので。</li></ul>

問 24 で「7 あまり必要性が感じられない」を選ばれた方にお聞きします。

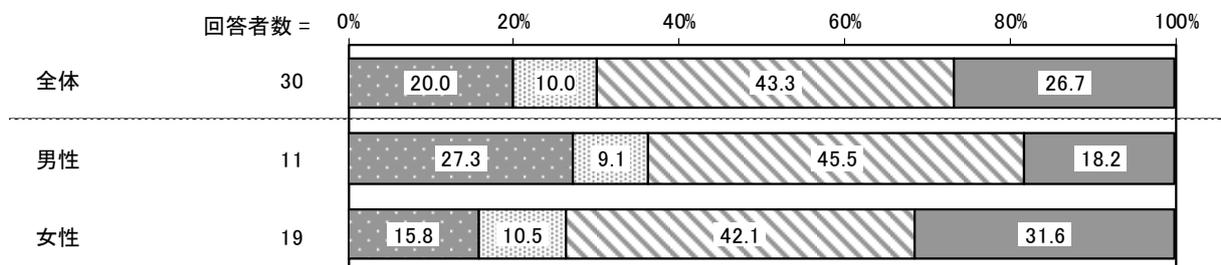
25 あなたが、問 24 の選択肢を選ばれた理由を教えてください。  
 (あなたの考えに一番近いものを1つ選び○をつけてください)

「子どもの生活は親が責任を持つのが当然である」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「自分の住む地域には、対象となるような子どもはいない」の割合が 20.0%、「家庭や学校などで十分である」の割合が 10.0%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「自分の住む地域には、対象となるような子どもはいない」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	30	100%	11	100%	19	100%
自分の住む地域には、対象となるような子どもはいない	6	20.0%	3	27.3%	3	15.8%
家庭や学校などで十分である	3	10.0%	1	9.1%	2	10.5%
子どもの生活は親が責任を持つのが当然である	13	43.3%	5	45.5%	8	42.1%
その他	8	26.7%	2	18.2%	6	31.6%

- 自分の住む地域には、対象となるような子どもはいない
- 家庭や学校などで十分である
- 子どもの生活は親が責任を持つのが当然である
- その他



## 6 東住吉図書館について

東住吉図書館（東田辺 2-11-28）についてお聞きします。

### 26 あなたは、東住吉図書館を利用していますか。（1つだけ）

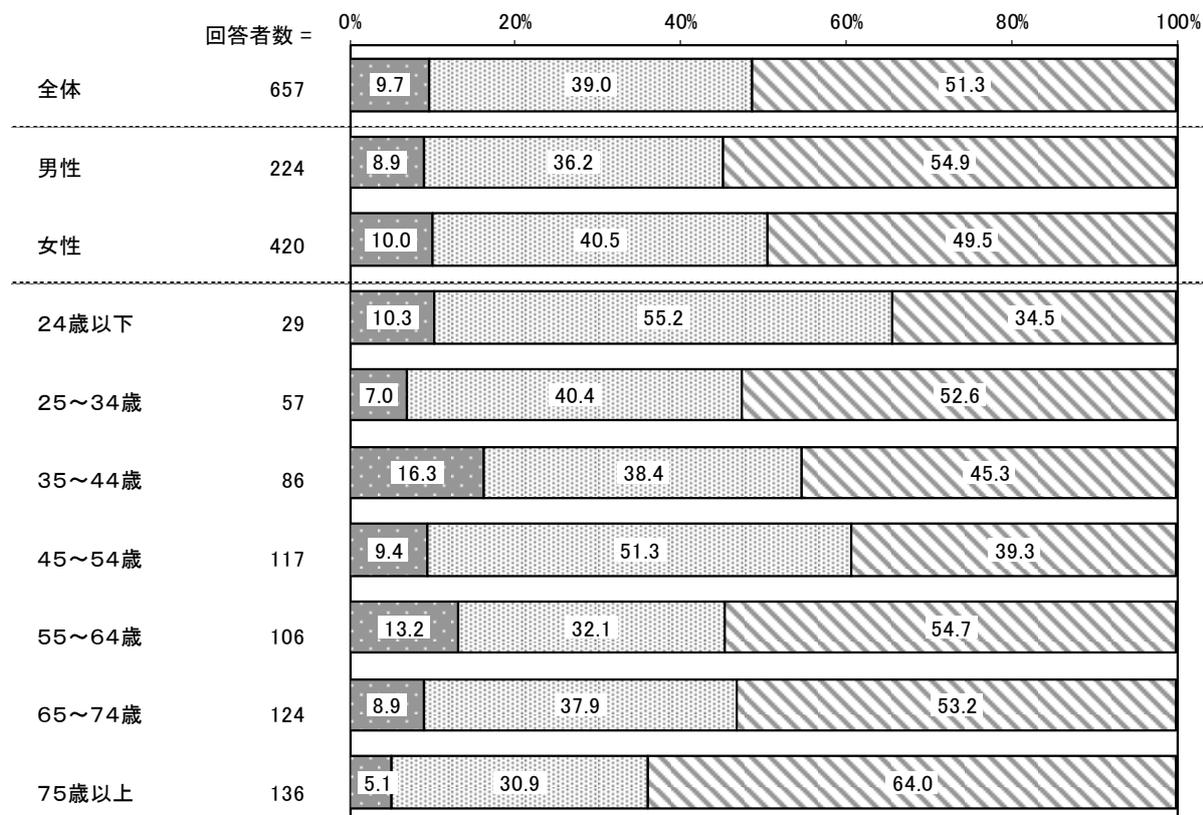
「利用したことがない」の割合が51.3%と最も高く、次いで「利用したことはあるが、最近では利用していない」の割合が39.0%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「利用したことがない」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、75歳以上で「利用したことがない」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	657	100%	224	100%	420	100%
利用している	64	9.7%	20	8.9%	42	10.0%
利用したことはあるが、最近では利用していない	256	39.0%	81	36.2%	170	40.5%
利用したことがない	337	51.3%	123	54.9%	208	49.5%

- 利用している
- ▨ 利用したことはあるが、最近では利用していない
- ▩ 利用したことがない

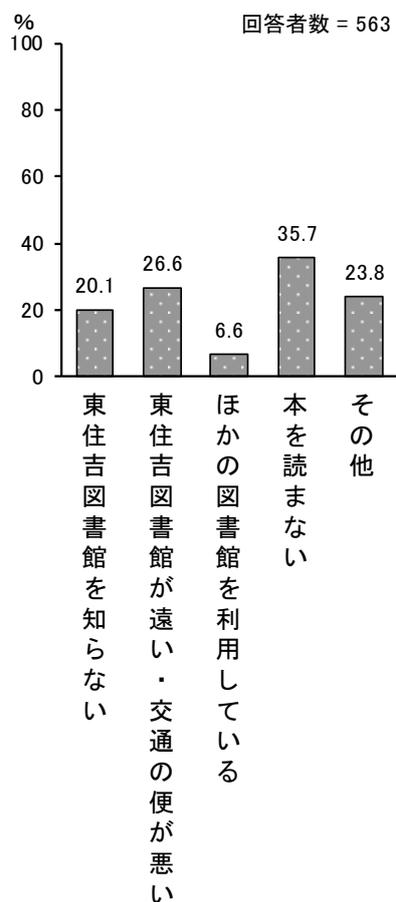


問 26 で「2 利用したことはあるが、最近是利用していない」「3 利用したことがない」を選ばれた方にお聞きします。

27 最近利用していない・利用したことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

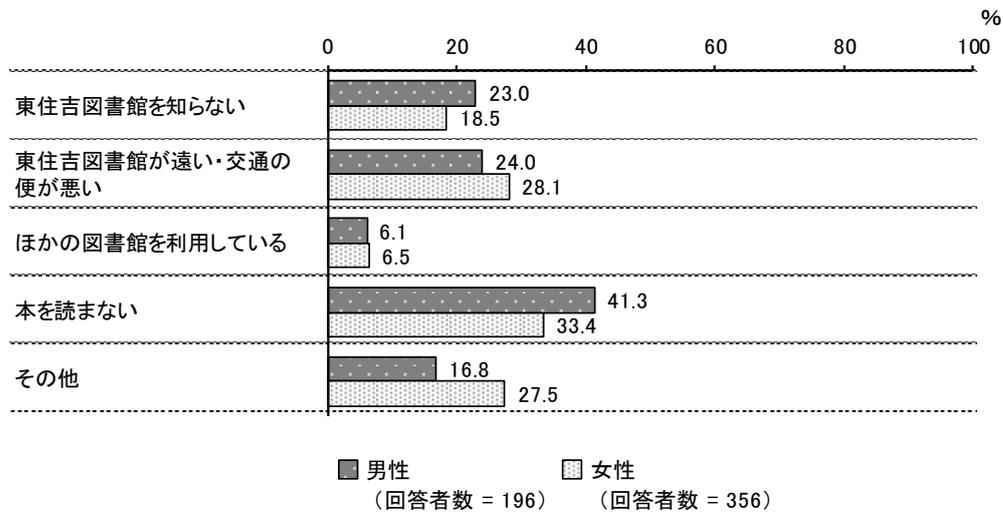
「本を読まない」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「東住吉図書館が遠い・交通の便が悪い」の割合が 26.6%、「東住吉図書館を知らない」の割合が 20.1%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	563	100%	196	100%	356	100%
東住吉図書館を知らない	113	20.1%	45	23.0%	66	18.5%
東住吉図書館が遠い・交通の便が悪い	150	26.6%	47	24.0%	100	28.1%
ほかの図書館を利用している	37	6.6%	12	6.1%	23	6.5%
本を読まない	201	35.7%	81	41.3%	119	33.4%
その他	134	23.8%	33	16.8%	98	27.5%



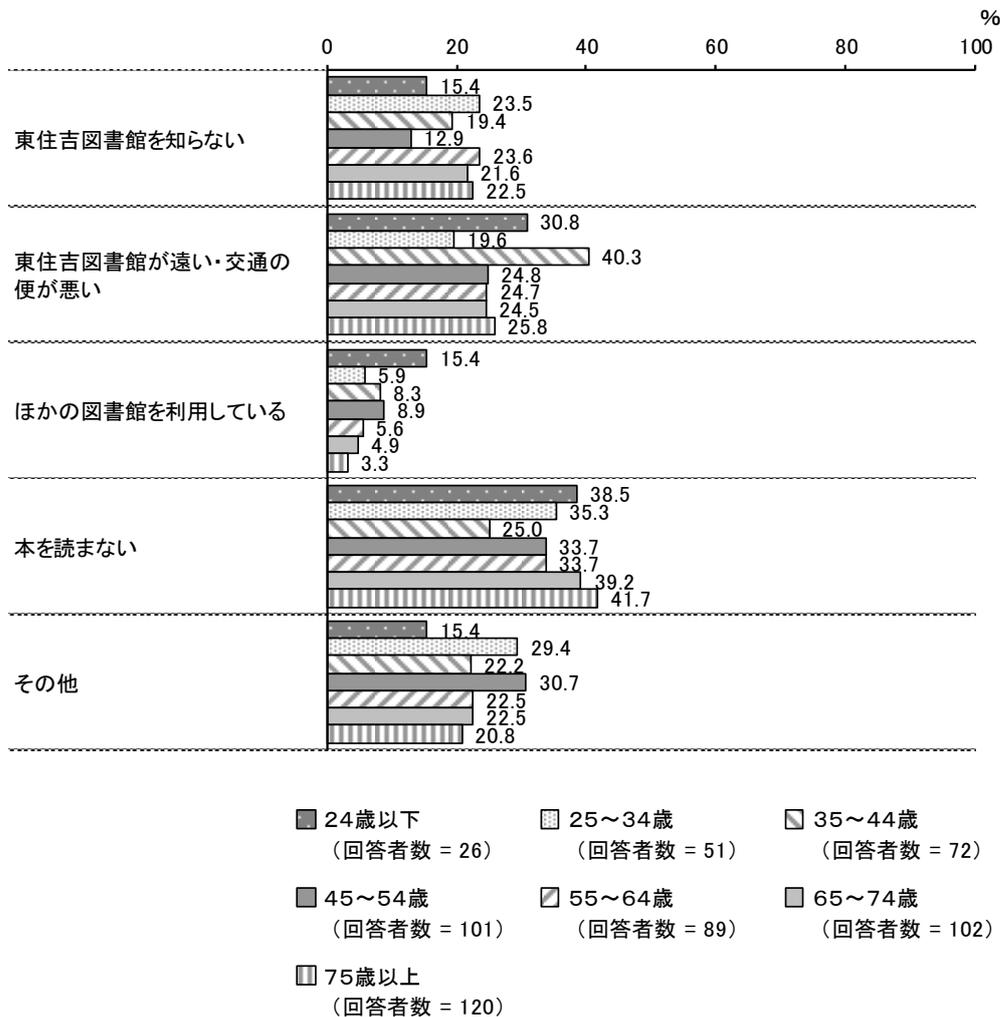
## 【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「本を読まない」の割合が高くなっています。



## 【年齢別】

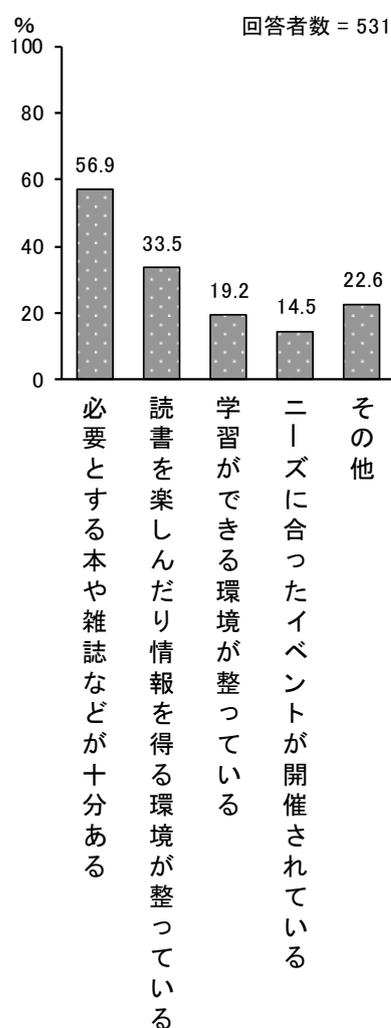
年齢別でみると、他に比べ、35～44歳で「東住吉図書館が遠い・交通の便が悪い」の割合が高くなっています。



28 どうすれば東住吉図書館に（さらに）行きたくなくなりますか。（〇はいくつでも）

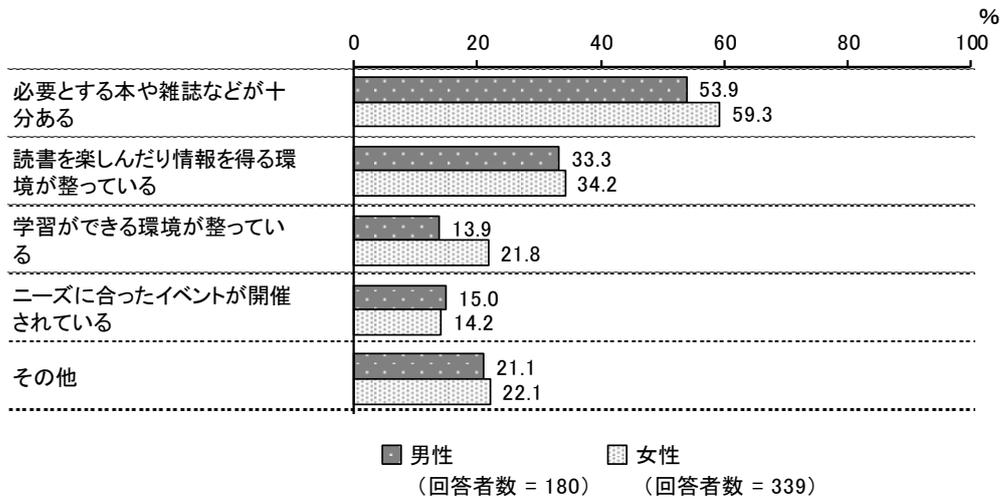
「必要とする本や雑誌などが十分ある」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「読書を楽しんだり情報を得る環境が整っている」の割合が 33.5%、「学習ができる環境が整っている」の割合が 19.2%となっています。

項目	全体		性別			
			男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全 体	531	100%	180	100%	339	100%
必要とする本や雑誌などが十分ある	302	56.9%	97	53.9%	201	59.3%
読書を楽しんだり情報を得る環境が整っている	178	33.5%	60	33.3%	116	34.2%
学習ができる環境が整っている	102	19.2%	25	13.9%	74	21.8%
ニーズに合ったイベントが開催されている	77	14.5%	27	15.0%	48	14.2%
その他	120	22.6%	38	21.1%	75	22.1%



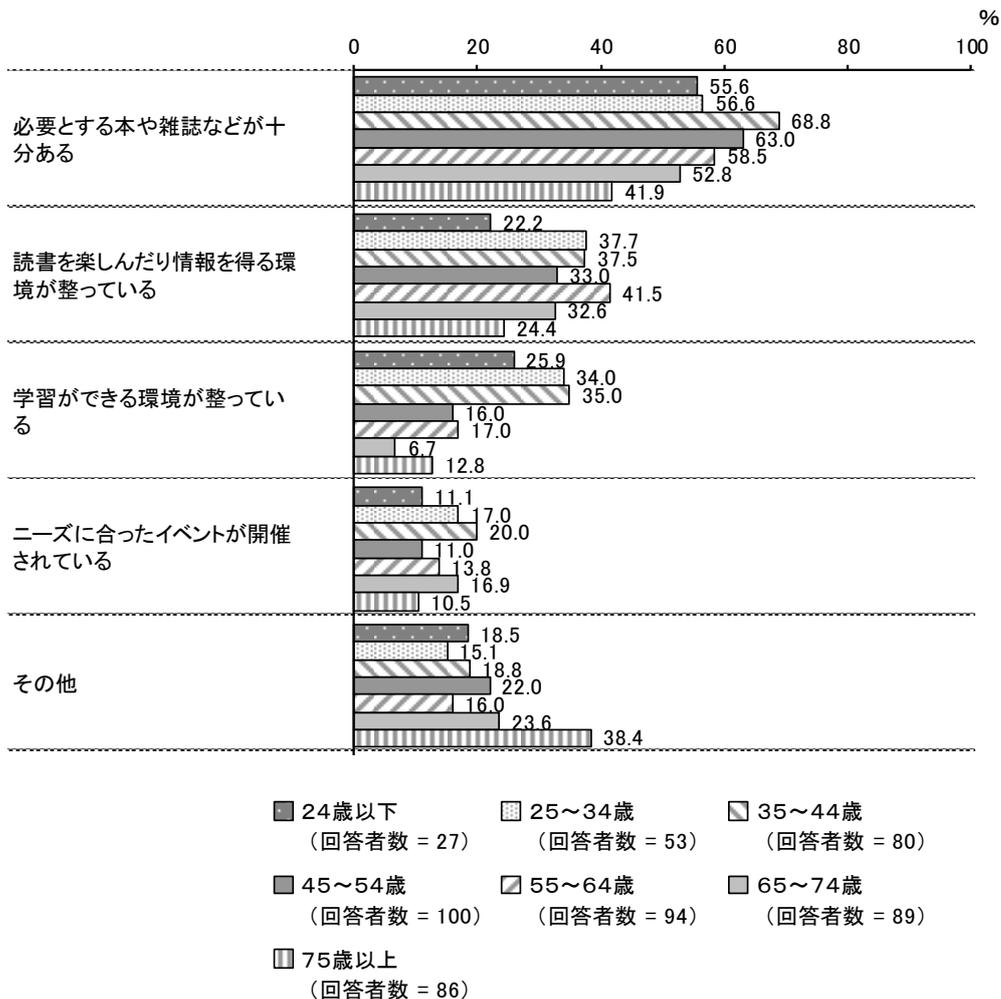
## 【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「学習ができる環境が整っている」の割合が高くなっています。



## 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、35～44歳で「必要とする本や雑誌などが十分ある」の割合が高くなっています。



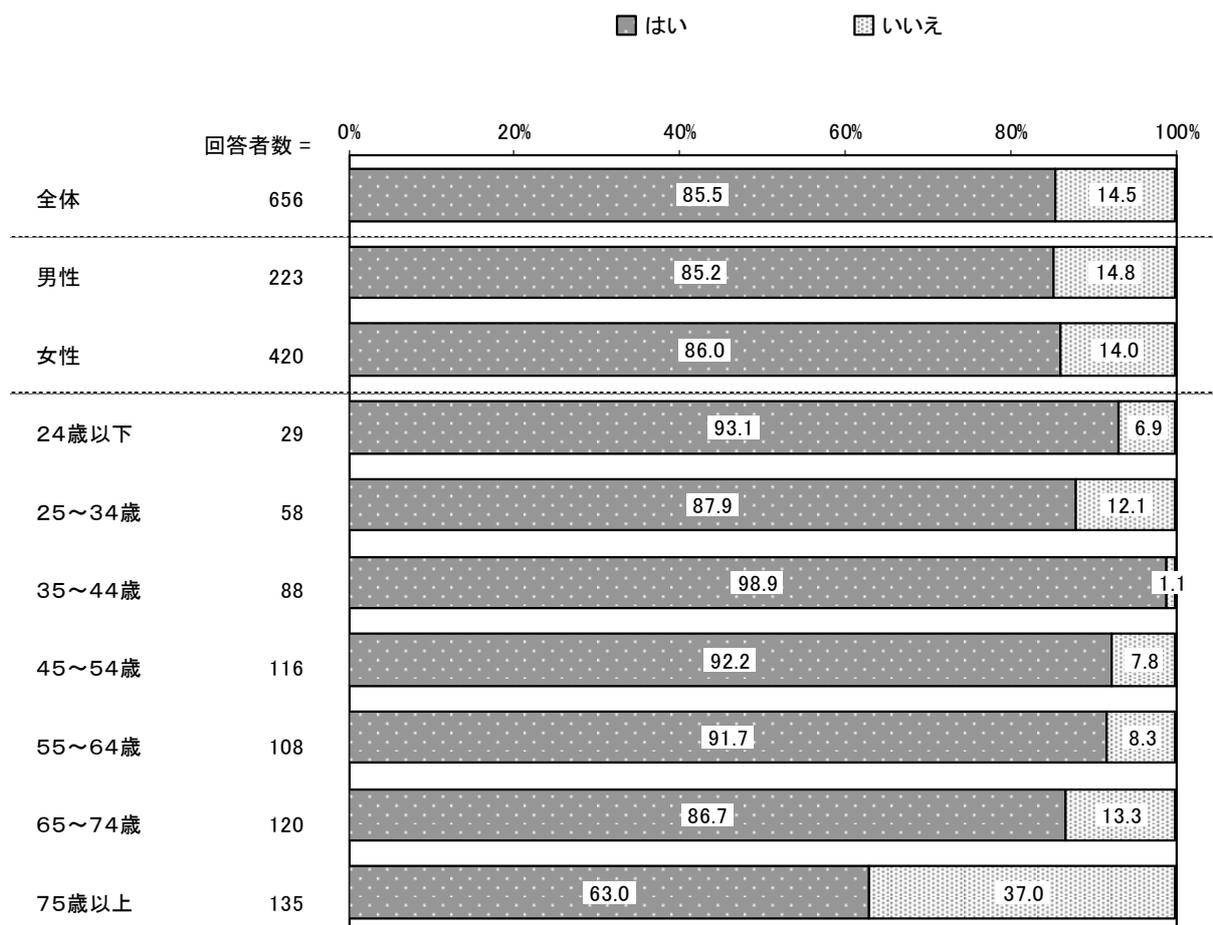
## 7 シェアサイクルについて

東住吉区では、住民の移動利便性向上と来訪者の区内回遊性向上に資する新たな交通手段として有効性があること及びこれらに関する課題を検証するため本年秋からシェアサイクル実証実験を開始する予定です。そこで、次の間にお答えください。

### 29 あなたは自転車を所有していますか。（1つだけ）

「はい」の割合が85.5%、「いいえ」の割合が14.5%となっています。  
性別でみると、他に比べ、大きな差異はみられませんでした。  
年齢別でみると、他に比べ、75歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	656	100%	223	100%	420	100%
はい	561	85.5%	190	85.2%	361	86.0%
いいえ	95	14.5%	33	14.8%	59	14.0%



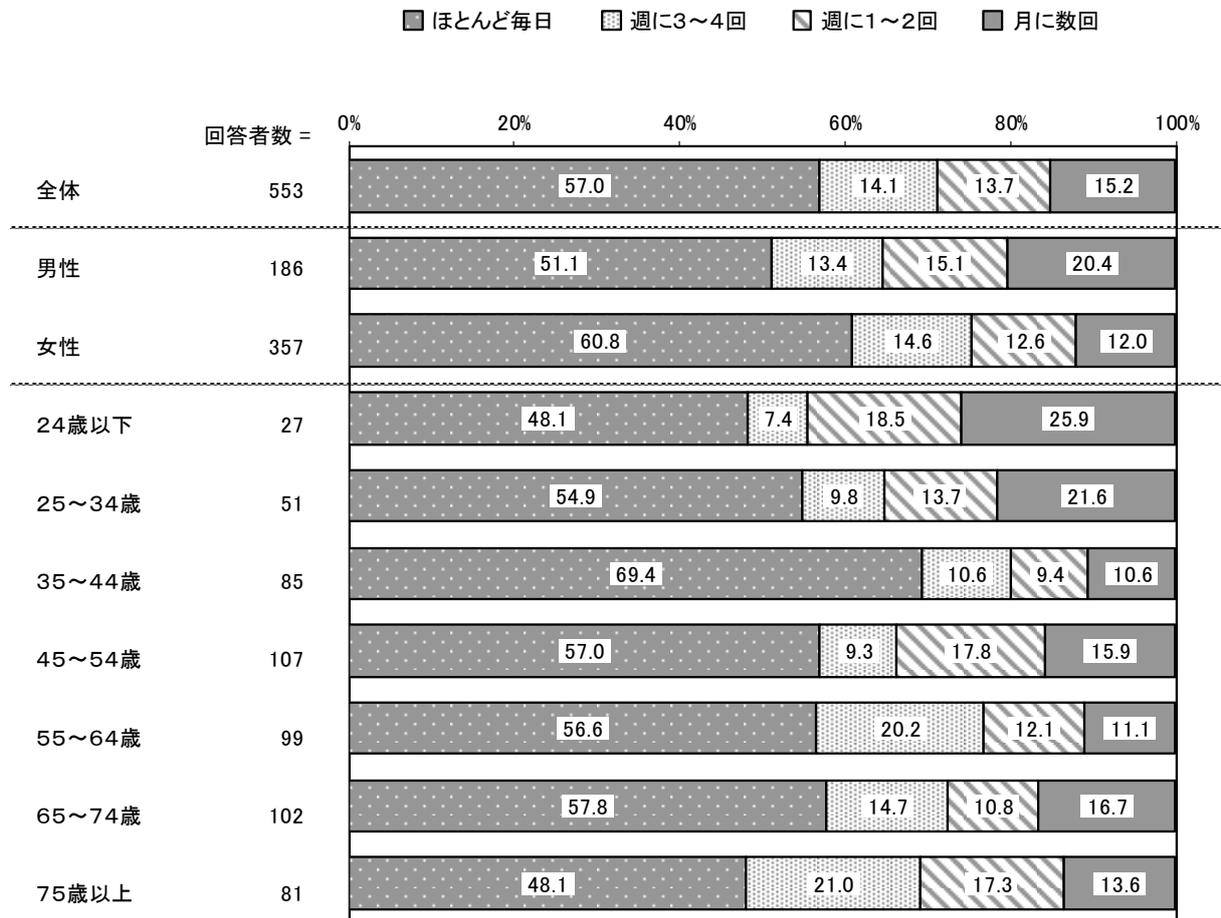
### 30 あなたは自転車をどのくらいの頻度で利用しますか。(1つだけ)

「ほとんど毎日」の割合が57.0%と最も高く、次いで「月に数回」の割合が15.2%、「週に3～4回」の割合が14.1%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で「ほとんど毎日」の割合が、女性に比べ、男性で「月に数回」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、35～44歳で「ほとんど毎日」の割合が高くなっています。

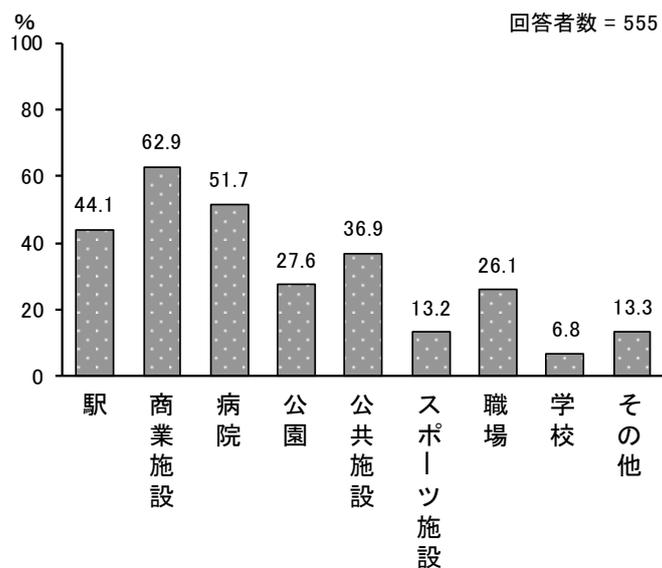
項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	553	100%	186	100%	357	100%
ほとんど毎日	315	57.0%	95	51.1%	217	60.8%
週に3～4回	78	14.1%	25	13.4%	52	14.6%
週に1～2回	76	13.7%	28	15.1%	45	12.6%
月に数回	84	15.2%	38	20.4%	43	12.0%



31 あなたは自転車をどのような施設を訪れるときに利用しますか。(〇はいくつでも)

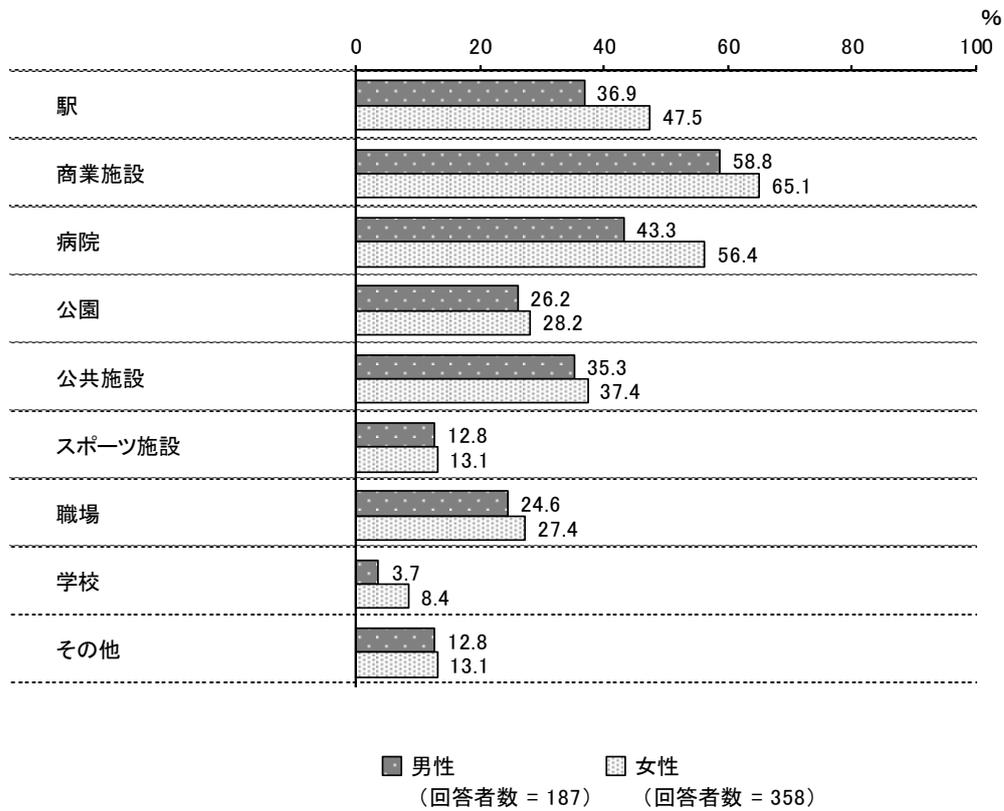
「商業施設」の割合が62.9%と最も高く、次いで「病院」の割合が51.7%、「駅」の割合が44.1%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	555	100%	187	100%	358	100%
駅	245	44.1%	69	36.9%	170	47.5%
商業施設	349	62.9%	110	58.8%	233	65.1%
病院	287	51.7%	81	43.3%	202	56.4%
公園	153	27.6%	49	26.2%	101	28.2%
公共施設	205	36.9%	66	35.3%	134	37.4%
スポーツ施設	73	13.2%	24	12.8%	47	13.1%
職場	145	26.1%	46	24.6%	98	27.4%
学校	38	6.8%	7	3.7%	30	8.4%
その他	74	13.3%	24	12.8%	47	13.1%



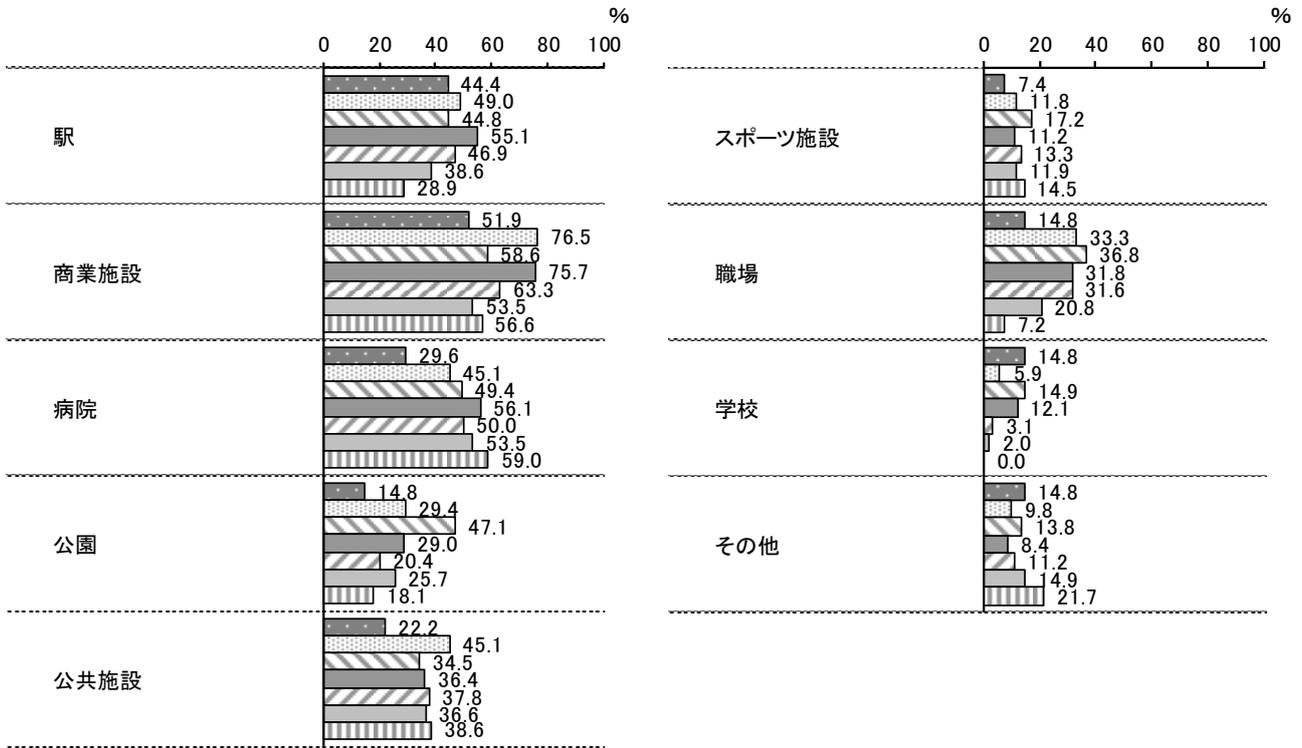
## 【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「駅」「商業施設」「病院」の割合が高くなっています。



【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、35～44歳で「公園」の割合が、25～34歳で「公共施設」の割合が高くなっています。



- 24歳以下 (回答者数 = 27)
- 45～54歳 (回答者数 = 107)
- 75歳以上 (回答者数 = 83)
- 25～34歳 (回答者数 = 51)
- 55～64歳 (回答者数 = 98)
- 35～44歳 (回答者数 = 87)
- 65～74歳 (回答者数 = 101)

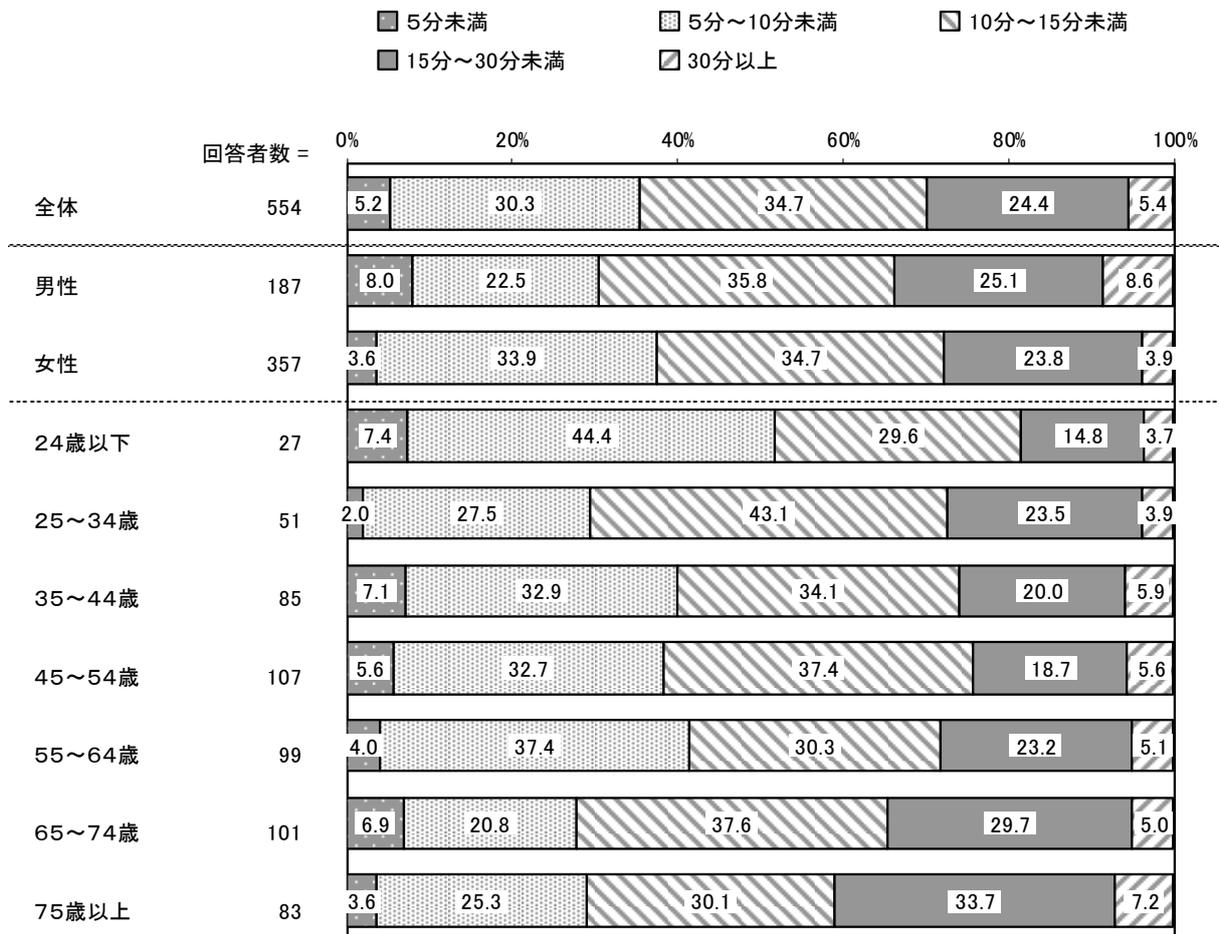
### 32 目的地までの自転車の平均的な利用時間(1回)はどれ位ですか。(1つだけ)

「10分～15分未満」の割合が34.7%と最も高く、次いで「5分～10分未満」の割合が30.3%、「15分～30分未満」の割合が24.4%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で「5分～10分未満」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、24歳以下で「5分～10分未満」の割合が、25～34歳で「10分～15分未満」の割合が高くなっています。

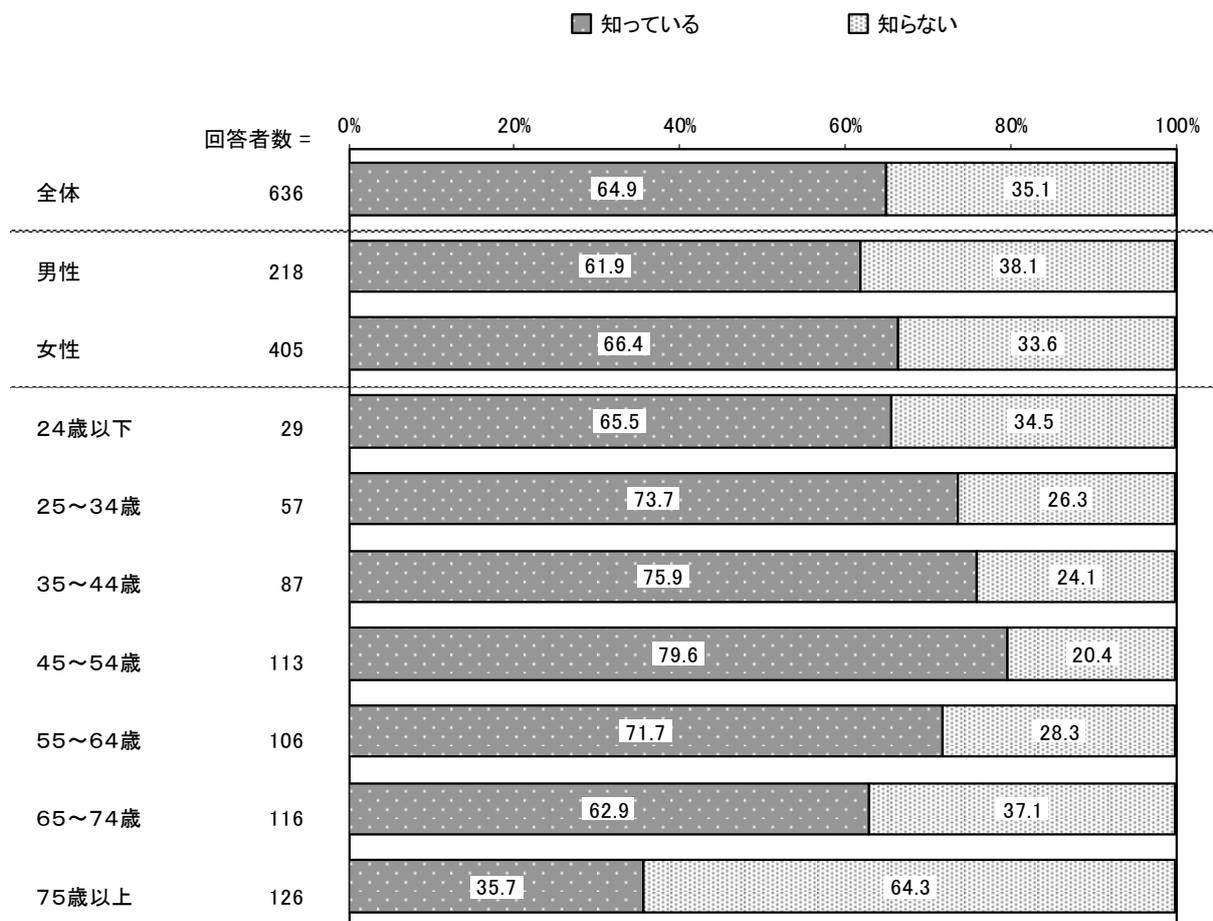
項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	554	100%	187	100%	357	100%
5分未満	29	5.2%	15	8.0%	13	3.6%
5分～10分未満	168	30.3%	42	22.5%	121	33.9%
10分～15分未満	192	34.7%	67	35.8%	124	34.7%
15分～30分未満	135	24.4%	47	25.1%	85	23.8%
30分以上	30	5.4%	16	8.6%	14	3.9%



### 33 あなたは、「シェアサイクル」を知っていますか。(1つだけ)

「知っている」の割合が64.9%、「知らない」の割合が35.1%となっています。  
 性別でみると、大きな差異はみられませんでした。  
 年齢別でみると、他に比べ、75歳以上で「知らない」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	636	100%	218	100%	405	100%
知っている	413	64.9%	135	61.9%	269	66.4%
知らない	223	35.1%	83	38.1%	136	33.6%



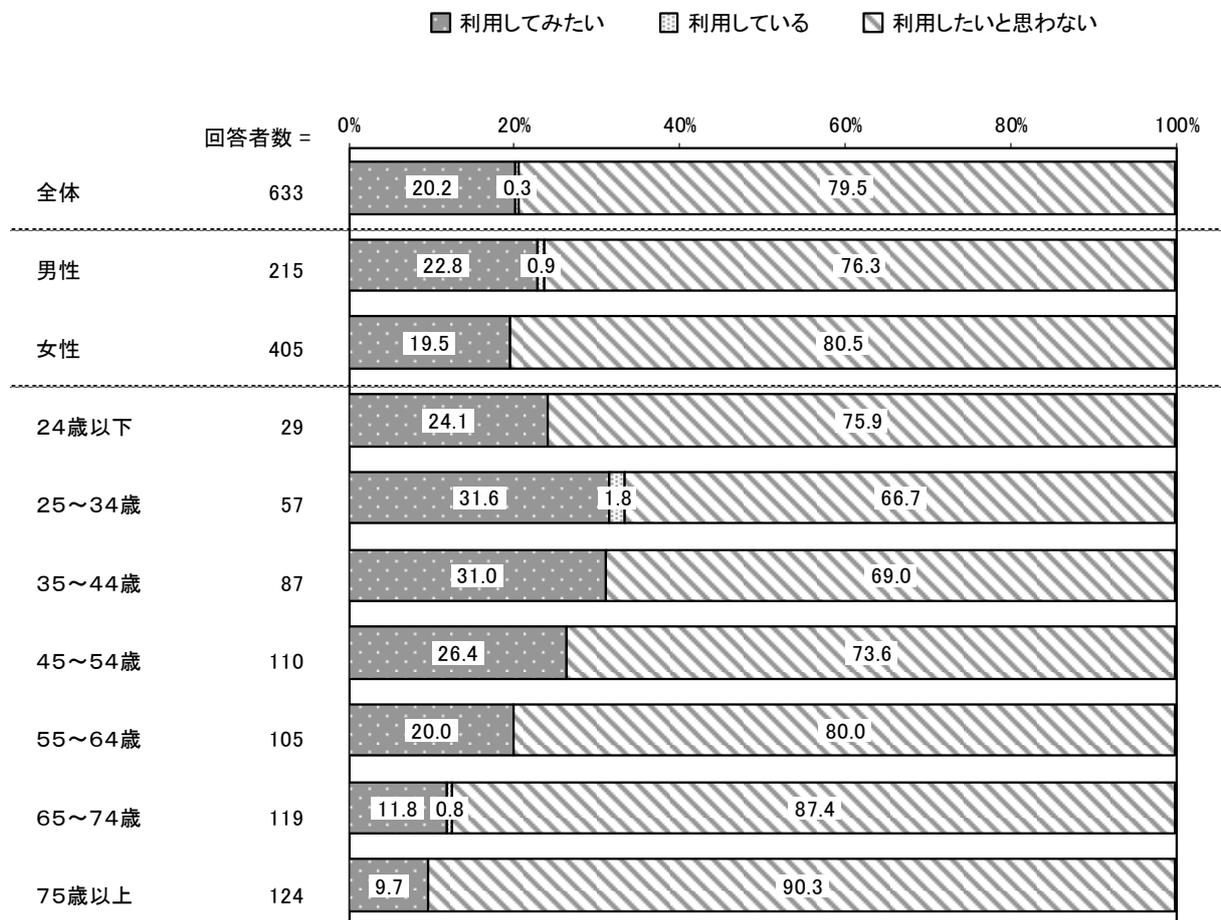
### 34 あなたはシェアサイクルを利用したいと思いますか。(1つだけ)

「利用したいと思わない」の割合が79.5%と最も高く、次いで「利用してみたい」の割合が20.2%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

年齢別でみると、他に比べ、25～34歳、35～44歳で「利用してみたい」の割合が高くなっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全体	633	100%	215	100%	405	100%
利用してみたい	128	20.2%	49	22.8%	79	19.5%
利用している	2	0.3%	2	0.9%	-	-%
利用したいと思わない	503	79.5%	164	76.3%	326	80.5%

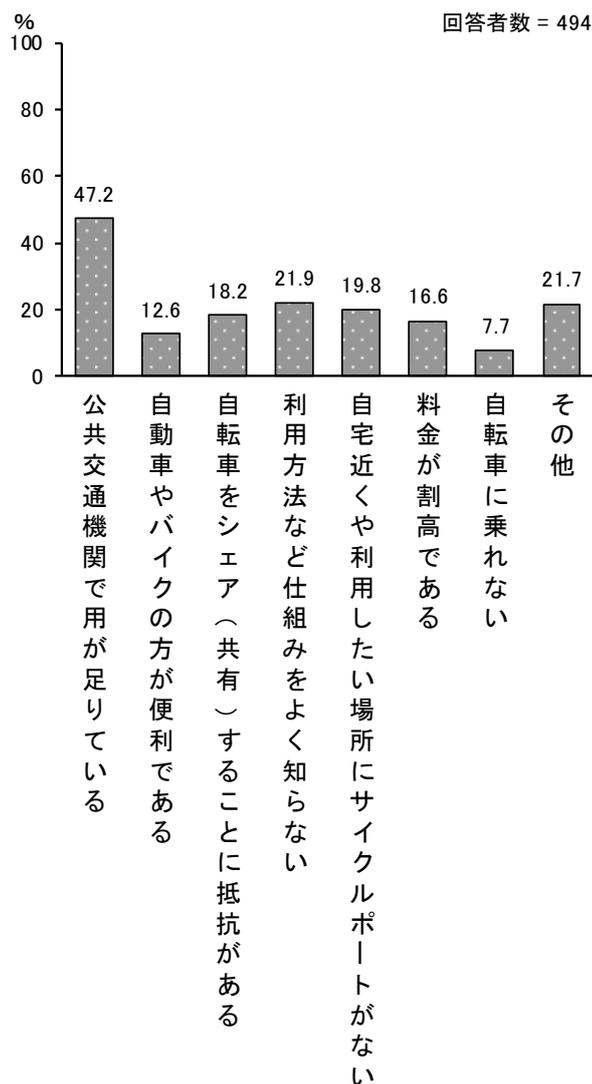


問 34 で「3 利用したいと思わない」と回答された方にお聞きします。

35 利用したいと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

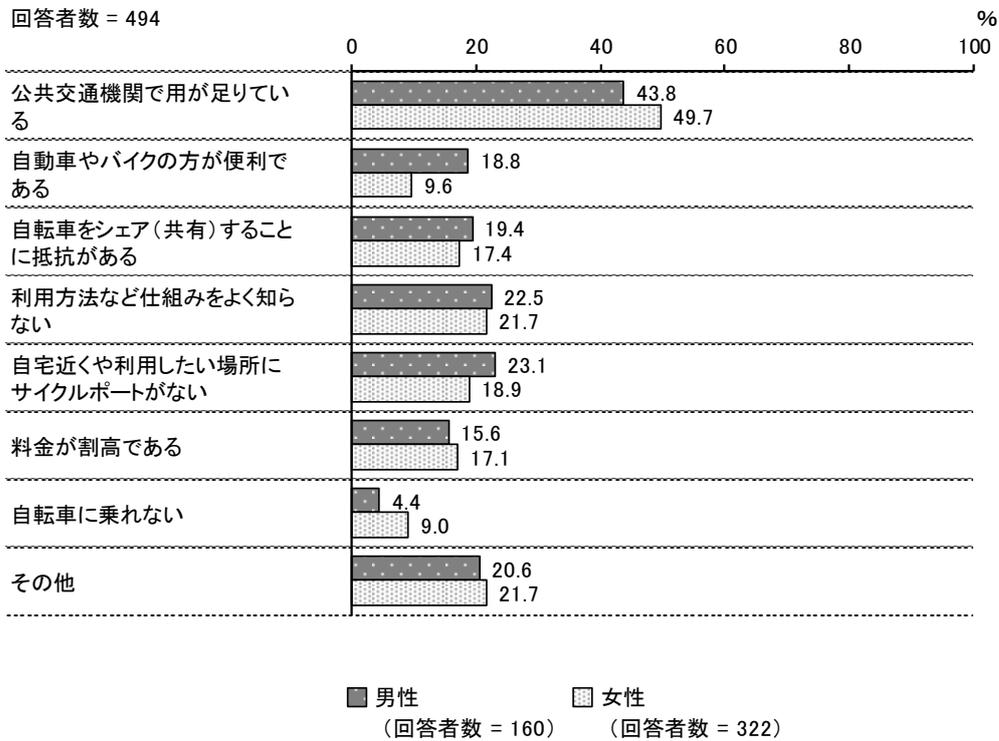
「公共交通機関で用が足りている」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「利用方法など仕組みをよく知らない」の割合が 21.9%、「自宅近くや利用したい場所にサイクルポートがない」の割合が 19.8%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	494	100%	160	100%	322	100%
公共交通機関で用が足りている	233	47.2%	70	43.8%	160	49.7%
自動車やバイクの方が便利である	62	12.6%	30	18.8%	31	9.6%
自転車をシェア(共有)することに抵抗がある	90	18.2%	31	19.4%	56	17.4%
利用方法など仕組みをよく知らない	108	21.9%	36	22.5%	70	21.7%
自宅近くや利用したい場所にサイクルポートがない	98	19.8%	37	23.1%	61	18.9%
料金が割高である	82	16.6%	25	15.6%	55	17.1%
自転車に乗れない	38	7.7%	7	4.4%	29	9.0%
その他	107	21.7%	33	20.6%	70	21.7%



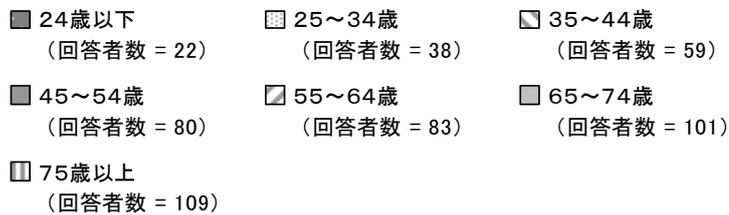
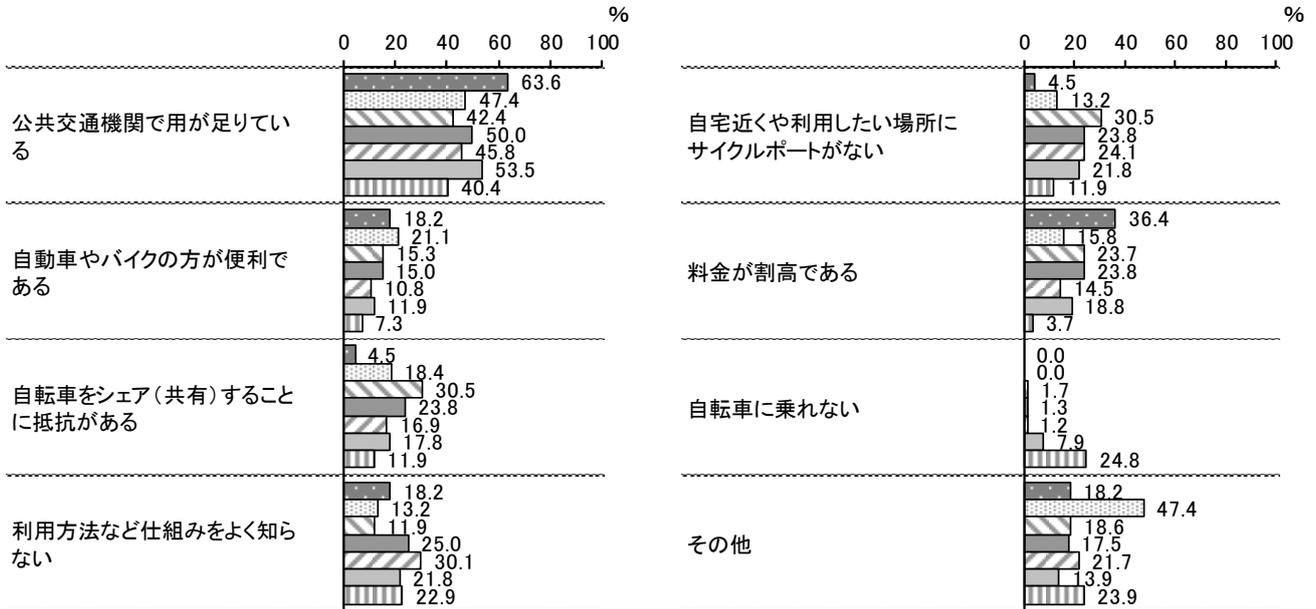
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「公共交通機関で足りている」の割合が、女性に比べ、男性で「自転車やバイクの方が便利である」の割合が高くなっています。



## 【年齢別】

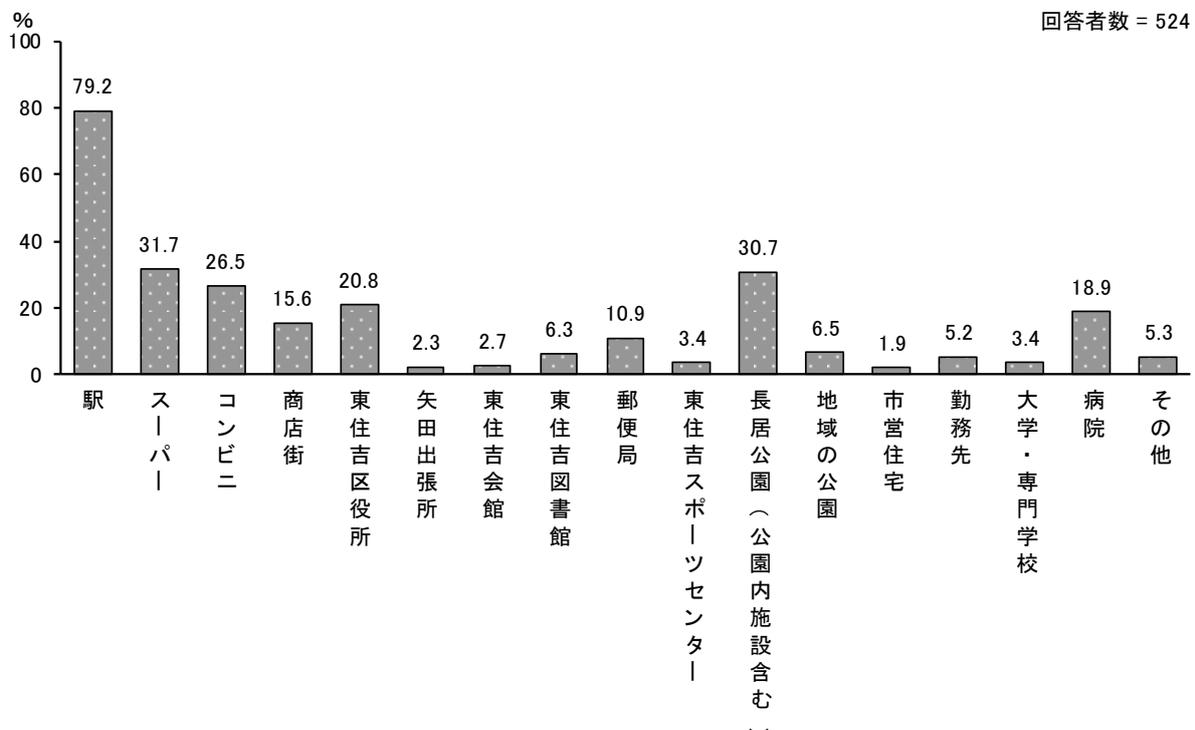
年齢別で見ると、他に比べ、24歳以下で「公共交通機関で用が足りている」「料金が割高である」の割合が、35～44歳で「自転車をシェア（共有）することに抵抗がある」「自宅近くや利用したい場所にサイクルポートがない」の割合が高くなっています。



36 あなたはどういった場所（周辺）にポートがあれば便利だと思いますか。  
（〇はいくつでも）

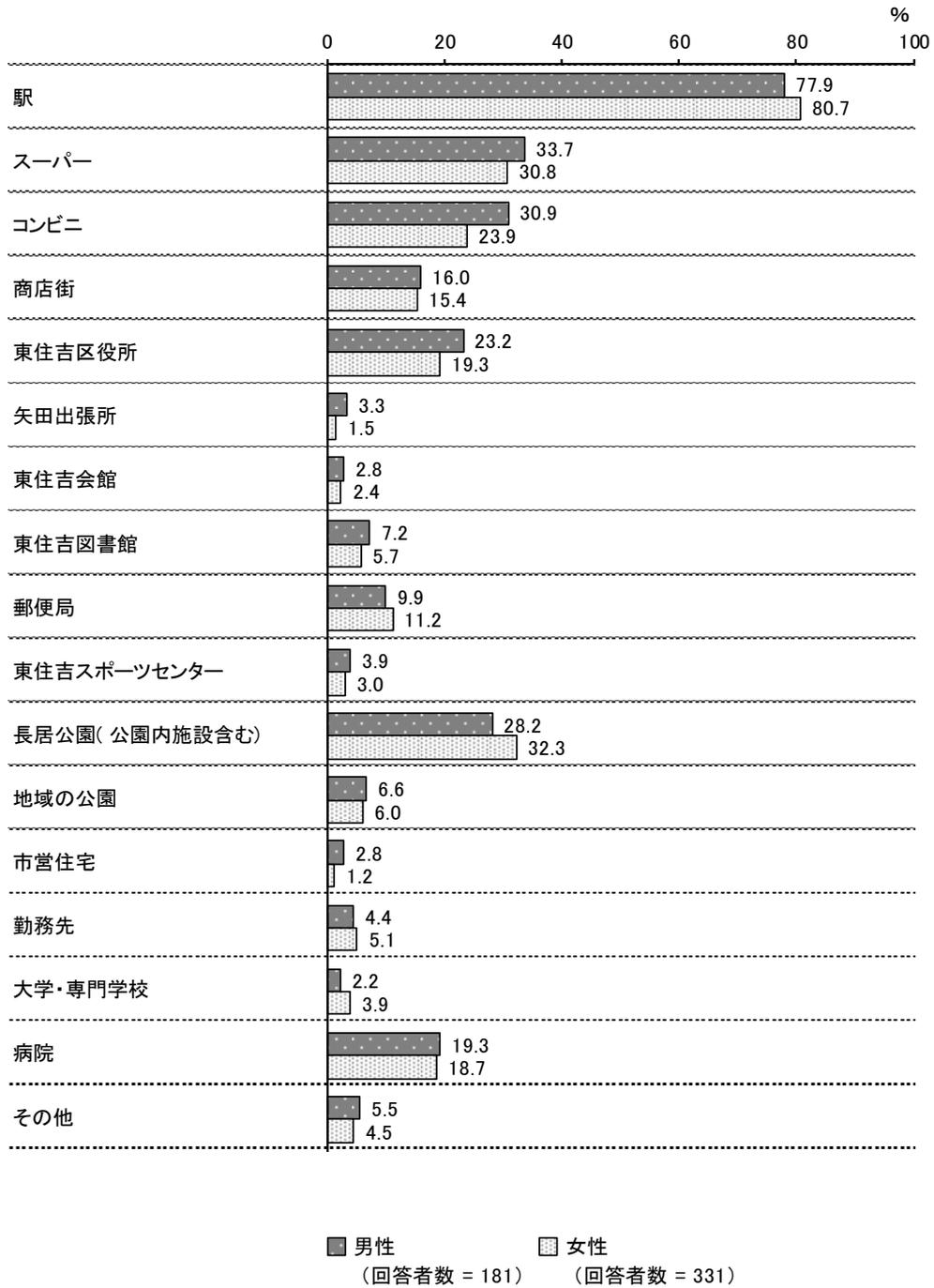
「駅」の割合が79.2%と最も高く、次いで「スーパー」の割合が31.7%、「長居公園（公園内施設含む）」の割合が30.7%となっています。

項目	全体		性別			
	回答数	割合	男性		女性	
			回答数	割合	回答数	割合
全 体	524	100%	181	100%	331	100%
駅	415	79.2%	141	77.9%	267	80.7%
スーパー	166	31.7%	61	33.7%	102	30.8%
コンビニ	139	26.5%	56	30.9%	79	23.9%
商店街	82	15.6%	29	16.0%	51	15.4%
東住吉区役所	109	20.8%	42	23.2%	64	19.3%
矢田出張所	12	2.3%	6	3.3%	5	1.5%
東住吉会館	14	2.7%	5	2.8%	8	2.4%
東住吉図書館	33	6.3%	13	7.2%	19	5.7%
郵便局	57	10.9%	18	9.9%	37	11.2%
東住吉スポーツセンター	18	3.4%	7	3.9%	10	3.0%
長居公園（公園内施設含む）	161	30.7%	51	28.2%	107	32.3%
地域の公園	34	6.5%	12	6.6%	20	6.0%
市営住宅	10	1.9%	5	2.8%	4	1.2%
勤務先	27	5.2%	8	4.4%	17	5.1%
大学・専門学校	18	3.4%	4	2.2%	13	3.9%
病院	99	18.9%	35	19.3%	62	18.7%
その他	28	5.3%	10	5.5%	15	4.5%



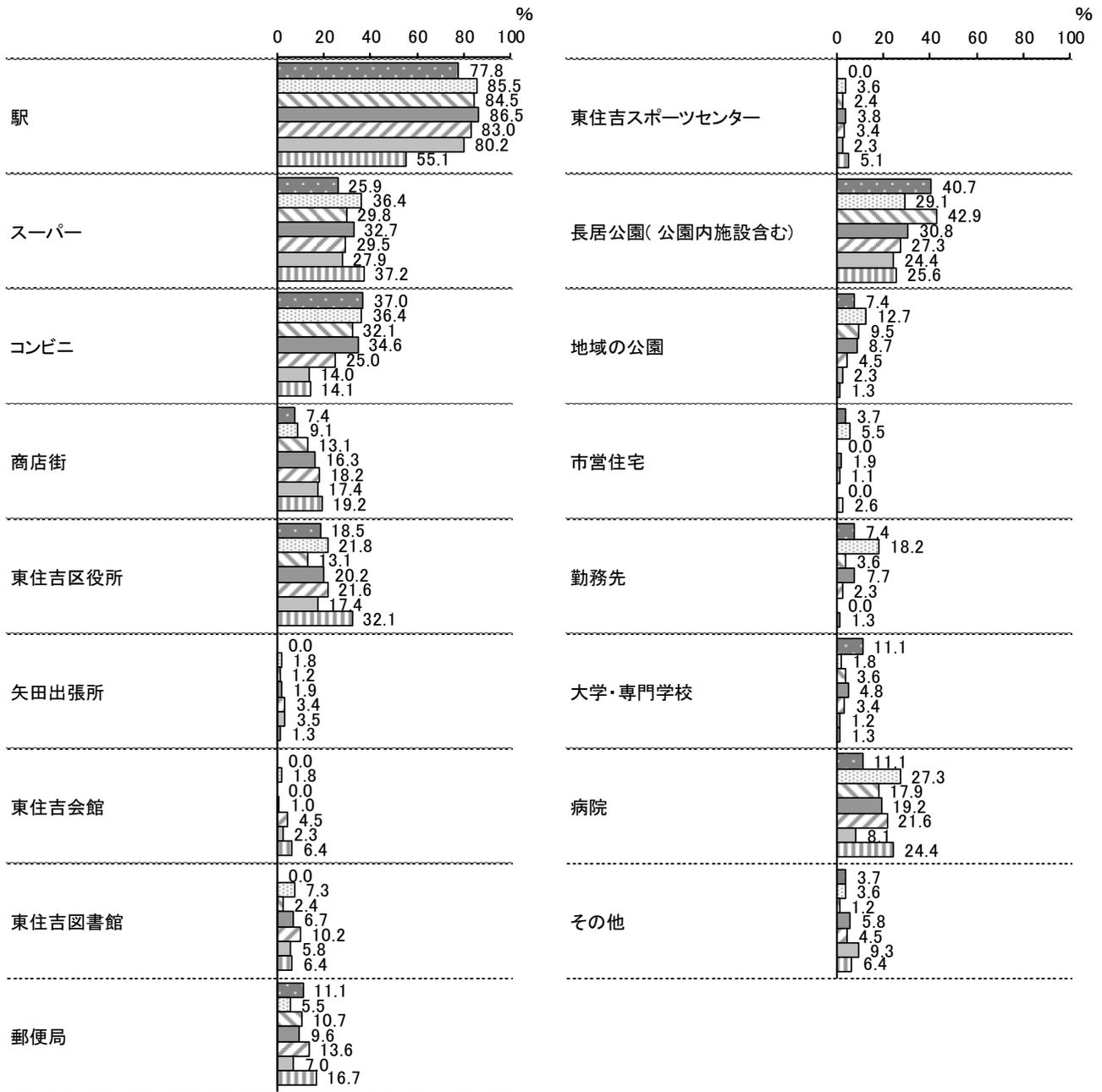
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、25～34歳、35～44歳で「駅」の割合が高くなっています。また、24歳以下、35～44歳で「長居公園(公園内施設含む)」の割合が高くなっています。



24歳以下 (回答者数 = 27)  
 25～34歳 (回答者数 = 55)  
 35～44歳 (回答者数 = 84)  
 45～54歳 (回答者数 = 104)  
 55～64歳 (回答者数 = 88)  
 65～74歳 (回答者数 = 86)  
 75歳以上 (回答者数 = 78)